

OKI

事業所コードレス電話機

UM 7588

取扱説明書

- ・本書には製品を安全に使用していただくための注意事項が書かれています。ご使用になる前に必ずお読みください。
- ・ご使用になる間は、本書を製品の近くに保管していつでも活用できるようにしてください。

安全上のご注意 必ずお守りください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、お買い求めの販売店にご依頼ください。

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止を招く内容を示しています。
(((((((お知らせ)))))))))	この表示は、本製品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
	この表示は、本製品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

 記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。

 記号は禁止の行為であることを告げるものです。

 記号は行為を強制指示する内容を告げるものです。

安全上のご注意 必ずお守りください

■ご使用にあたってのお願い

- 本製品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信、録音などの機会を逸したために生じた損害、または本製品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本製品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本製品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な製品です。本製品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本製品を廃棄、譲渡、返却される際には、本製品内に保存または保持された情報を消去する必要があります。
- 本製品の設置工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事、修理は違法となり、また事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本製品を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。
本製品を分解したり改造したりすることは違法となり、また事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 製品の外観、機能および本書などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店へお申しつけください。
- 使用済のバッテリーなどは貴重な資源です。使用後は端子や接続コードが接触しないように、端子や接続コードにテープを貼るなどの処置をしてからお買い求めの販売店などへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。

危険



バッテリーの充電は、本製品専用の充電台、ACアダプタを使用して行ってください。その他の充電条件で充電すると、バッテリーの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。



バッテリーは、プラス・マイナスの向きが決められています。本電話機に接続するときは、コネクタの向きを確かめて正しく差し込んでください。間違った接続をすると、バッテリーの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。



バッテリーを単体では充電しないでください。バッテリーの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。



バッテリーは、本製品専用です。本製品以外の機器で使用すると、バッテリーの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

危険



バッテリーを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。バッテリーの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

- ・火の中に投入したり、加熱しない
- ・直接はんだ付けしない
- ・プラス・マイナスを針金などの金属類で接触しない
- ・電池カバーを取り付けるとき、バッテリーのコードを挟まない
- ・外装チューブ（被覆）をはがしたり、傷つけない
- ・水や海水につけたり、ぬらさない



バッテリーを分解、改造しないでください。バッテリーの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。



バッテリー内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

安全上のご注意 必ずお守りください

警告 <設置について>



禁止

本製品のそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本製品に水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

本製品を次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

- ・直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーなどの近くや屋外などの温度の上がる場所
- ・調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所
- ・湿気が多い場所や水・油・薬品などのかかる恐れがある場所
- ・ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所
- ・製氷倉庫など、特に温度が下がる場所

警告 <お取り扱いについて>



禁止

電源は、AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



禁止

万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本電話機の充電をやめ、充電台やACアダプタの電源プラグを電源コンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認し、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



分解禁止

本製品を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理はお買い求めの販売店にご依頼ください。



禁止

本製品に水をかけたり、ぬれた手でのご操作や電源プラグの抜き差しをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

⚠ 警告 <お取り扱いについて>



本製品のすきまなどから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、本電話機の充電をやめ、充電台やACアダプタの電源プラグを電源コンセントから抜いて、お買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。



ACアダプタの電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源コードが傷んだら、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。



テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

⚠ 警告 <お取り扱いについて>



ACアダプタを電源コンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。ACアダプタのプラグに金属などが触れると、火災・感電の原因となることがあります。



電源コードには、延長コードは使わないでください。火災の原因となることがあります。



充電台の電源コードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに充電台やACアダプタの電源プラグを電源コンセントから抜いて、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。



万一、本製品を落としたり、本製品内部に水などの液体が入った場合、すぐに本電話機の充電をやめ、充電台やACアダプタの電源プラグを電源コンセントから抜いて、お買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

安全上のご注意 必ずお守りください

警告 <お取り扱いについて>



バッテリー内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。



禁止

本製品から異常音がしたり、熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本製品の充電をやめ、充電台やACアダプタの電源プラグを電源コンセントから抜いて、お買い求めの販売店に点検をご依頼ください。



充電台やACアダプタの電源プラグは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源プラグを電源コンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。なお、点検に関してはお買い求めの販売店にご相談ください。



禁止

充電台の充電端子部分に指輪やクリップなどの金属類を置かないでください。金属類が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。

警告 <お取り扱いについて>



禁止

歩行中に、絶対に本製品を操作したり、見たりしないでください。転倒などの原因となることがあります。



禁止

本製品をねじったり、重い物をのせたり、強く押しつけたりして、圧迫しないでください。破損して、火災・やけど・けがの原因となることがあります。



禁止

本製品やコード類を熱器具に近づけないでください。本製品やコード類の被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

本製品は、航空機内や病院内などの使用を禁止された区域では、電源を切るか持ち込まないでください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となることがあります。



禁止

本製品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

⚠ 警告 〈お取り扱いについて〉



自動ドア、火災報知機器等の自動制御機器の近くで使用しないでください。本製品からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。



心臓ペースメーカーの装着部位から30cm以上離してください。電波によりペースメーカーの動作に影響を与える場合があります。



近くに雷が発生したときは、すぐに充電台やACアダプタの電源プラグを電源コンセントから抜き、ご使用を控えてください。雷による、火災・感電の原因となることがあります。



ACアダプタの電源プラグを電源コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。

⚠ 注意 〈設置について〉



本製品は次のような場所に置かないでください。落ちたりして、破損、けがの原因となることがあります。

- ・ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所
- ・振動、衝撃の多い場所

⚠ 注意 〈お取り扱いについて〉



本製品を長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず充電台やACアダプタの電源プラグを電源コンセントから抜いてください。



本電話機や充電台をお手入れするときは、安全のため必ずACアダプタの電源プラグを電源コンセントから抜いて行ってください。



本製品の近くに、紙などの燃えやすいものを置かないでください。発熱により火災、感電の原因となることがあります。

安全上のご注意 必ずお守りください

STOP お願い（お取り扱いについて）



禁止

本製品を電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、インバータエアコン、電磁調理器など）。

- ・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- ・テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- ・放送局や無線局などが近く、雑音が大きいときは、電話機などの設置場所を移動してみてください。



禁止

硫化水素が発生する場所（温泉地）や、塩分の多いところ（海岸）などでは、本製品の寿命が短くなることがあります。



禁止

金属製家具などの近くへの設置は避けてください。電波が飛びにくくなります。

STOP お願い（お取り扱いについて）



周囲の環境（壁、家具など）によっては使用範囲が狭くなります。

- ・本製品のディスプレイ上で電波の強さを確認して通話できる範囲を確かめてください。



本製品を汚れやすいところに置かないでください。故障の原因となることがあります。



トラックや自動車、オートバイが近くを通ったとき、雑音が入る場合があります。

STOP お願い<お取り扱いについて>



本製品をぬれたぞうきん、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本製品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。



禁止

本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。



本電話機は充電を必要としますので、ご使用にならないときは、確実に充電台に置き、充電ランプの点灯を確認してください。

STOP お願い<お取り扱いについて>



禁止

本製品は、防水が施されていません。次のような使用はしないでください。

- ・ぬらさないでください。
- ・浴室で使用したり、水の中に浸けたりしないでください。
- ・水滴が付いた場合は、なるべく早く乾いた布などでふき取ってください。
- ・レシーバやマイクの穴などに水滴がついたときは、水滴を取り除いてからお使いください。
- ・本製品に水滴が付いたまま、充電台に戻さないでください。
- ・ぬれたまま、0℃以下になる場所に放置しないでください。



本製品は、デジタル信号を利用した通話を傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法がとられた場合には、第三者が故意または偶然に通話を受信することも考えられます。この点に十分配慮してご使用ください。



禁止

本製品にて通話中またはイヤホンマイクを耳に付けたままでのプラグの抜き差しは行わないでください。大きな雑音が発生する原因となります。

取扱説明書の見方

■操作説明ページの構成

章タイトル
章ごとにタイトルが付けられています。

タイトル
目的ごとにタイトルが付けられています。

操作手順説明
順番に操作を説明しています。

3 電話帳を使う
電話帳に登録している相手には、簡単な操作で電話をかけることができます。

1 待受画面で▶を押す
電話帳メニューが表示されます。

登録
表示

2 Fを押す

名前
グループ No.
メモ No.

3 各検索方法に従い検索する。

■名前から検索するには
⇒名前から検索する(→P46) 4以降の操作を行います。

■グループ No. から検索するには
⇒グループ No. から検索する(→P47) 2以降の操作を行います。

■メモ No. から検索するには
⇒メモ No. から検索する(→P47) 2以降の操作を行います。

4 Fを押す

5 相手の方が出たらお話しする

グループ No. やメモ No. で検索するには
メインメニューで「電話帳」を選択し、Fを押すと、グループ No. またはメモ No. で電話帳データを検索することができます。(→P47)

((((((((「お知らせ」))))))))))

●電話帳禁止が設定されている場合は、メインメニューで「電話帳」を選択し、Fを押すと、「電話帳規制中」と表示され、電話帳の編集はできません。

50

ワンポイント
知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明を示しています。

お願いまたはお知らせ

<お願い>
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。

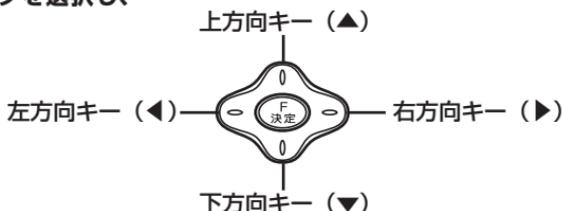
<お知らせ>
この表示は、本製品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。

■上下左右方向キーの表記について

この取扱説明書では、上下左右方向キーを用いての操作を、キーのイラストの代わりに▲▼▶◀を用いて説明しています。

<例>

3 ▲▼で電話帳データを選択し、
Fを押す



注意事項

■バッテリー回収のお願い



本製品のバッテリーにはリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。交換後不要になったバッテリー、および使用済み製品から取り外したバッテリーのリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてお買い求めの販売店へお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。

■輸出規制

注意

本製品は、外国為替及び外国貿易法が定める規制貨物に該当いたします。

本製品は、国内でのご利用を前提としたものでありますので、日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可等必要な手続きをお取りください。

NOTICE

This product, which is intended for use in Japan, is a controlled product regulated under the Japanese Foreign Exchange and Foreign Trade Law. When you plan to export or take this product out of Japan, please obtain a permission, as required by the Law and related regulations, from the Japanese Government.

目次

安全上のご注意 必ずお守りください	1
取扱説明書の見方	10
注意事項	11
目次	12
1 ご使用の前に	
セットの内容	15
各部の名称とはたらき	16
ディスプレイ／ランプの見方	18
電池残量表示について	20
コードレス電話機の準備をします	21
バッテリーを取り付ける	21
コードレス電話機を充電する	22
電源を入れる	22
メニューについて	23
日付と時刻を設定します	24
2 電話をかける／受ける	
電話をかける	25
かかってきた相手にかけ直す（着信履歴）	26
前にかけた相手にかけ直す（発信履歴）	27
電話を受ける（着信）	28
電話を受ける	28
電話に出られないとき（クイックサイレント）	29
保留する	30
お話し中に保留する	30
フッキングする	30
転送する	31
音量を調節する	32
着信音量を調節する	32
受話音量を調節する	33
キーロックを設定／解除する	34
マナーモードを設定／解除する	35
3 電話帳を使う	
文字入力について	36
電話帳を登録する	42
電話帳を表示する	45
名前から検索する	45
グループ No. から検索する	46
メモリ No. から検索する	46

電話帳を編集／削除する	47
電話帳を編集する	47
電話帳を削除する	48
電話帳を全削除する	49
電話帳を使って電話をかける	50
通話中に電話帳検索する	51
通話中に電話帳検索し転送する	51

4 メッセージ送受信機能を利用する

メッセージを送信する	52
新規メッセージを入力して送信する	52
受信したメッセージを読む	54
メッセージを受信したとき	54
メッセージを読む	55
返信メッセージを送る	56
電話帳に登録する	57
メッセージを削除する	57
送信BOXのメッセージを管理する	58
送信メッセージを表示する	58
送信メッセージを編集する	59
電話帳に登録する	59
メッセージを削除する	60

5 便利な使い方

ファンクションキーを利用する	61
ファンクションキーに登録する	61
ファンクションキーを使って電話をかける	62
着信音を設定する（着信パターン）	63
バイブレータを設定する	64
キー操作音量を設定する	65
発番号通知を設定する	66
バックライトを設定する	67
通話時間を調べる	68
前回の通話時間を調べる	68
通話の累計時間を調べる	69
エニーキーアンサーを設定する	70
弱電界アラームを設定する	71
低電圧アラームを設定する	72
OSモードを切り替える	73
暗証番号を設定する	74
メモリをリセットする	75

目次

機能をリセットする	76
電話帳を禁止する	77
電話帳を転送する	78

6 付録

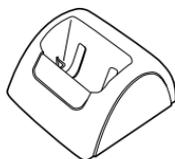
日常のお手入れについて	79
バッテリーを交換する	80
困ったときは	81
索引	83
仕様	86
お問い合わせ先	87
保証書	88
各機能の設定値	90

セットの内容

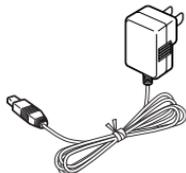
セットに足りないものがあつたり、取扱説明書に乱丁、落丁があつた場合などは、お買い求めの販売店へご連絡ください。



事業所コードレス電話機 (1 台)

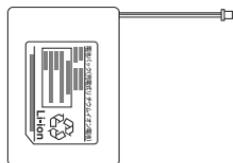


充電台 (1 台)



AC アダプタ (1 個)

※形状は実物と異なる場合があります。



バッテリー (1 個)

取扱説明書 (1 冊)

■消耗品・別売り品 (オプション)

消耗品、別売り品などについては、お買い求めの販売店へお問い合わせください。

○バッテリー

バッテリーは消耗品です。長時間充電してもすぐ電池の残量がなくなる場合は、新しいバッテリーに交換してください。ご購入についてはお買い求めの販売店にお問い合わせください。



使用後はお買い求めの販売店にご持参頂くか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

○イヤホンマイク

イヤホンマイクは市販品が使用できます。ご購入の際には、プラグ部分の形状と極数、金属部の形状にご注意ください。

イヤホンマイクの取り付けについては P21 を参照してください。

なお、イヤホンマイクの種類によっては、通話品質が若干落ちるものがあります。

(注) スイッチ付きイヤホンマイクには対応していません。



プラグ形状 : ϕ 2.5mm
 プラグ極数 : 3 極
 金属部の形状 : ϕ 5mm 以下

各部の名称とはたらき

■本体

〈前面〉

固定式アンテナ

レシーバ

(F1) (F2) (F3) ファンクションキー
24桁の電話番号(*、#、ポーズを含む)を登録できます。

(F1) はポーズの挿入、(F3) は文字入力モード変更を兼用します。

ダイヤルキー

電話番号や文字の入力に使用します。

*Om キー

*の入力、キーロックの設定・解除(長押し時)に使用します。

マイク

#マナー キー

#の入力、マナーモードの設定・解除(長押し時)に使用します。

充電・着信ランプ

着信時は赤色で点滅、充電時は赤色で点灯します。
(→ P19)

ディスプレイ

上下左右方向キー

上下左右の位置を押し、機能の選択、漢字変換、カーソル移動に使用します。

F / 決定キー

メニュー画面の表示や機能などの決定に使用します。

通話キー

通話の開始、ポーズを解除するときに使用します。

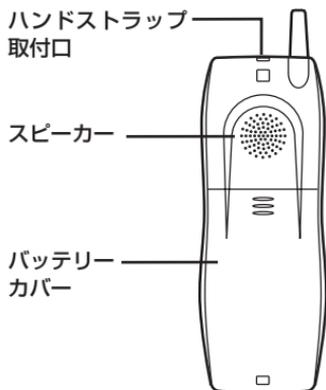
保留/クリアキー

通話の保留、保留解除、入力文字の消去、前画面に戻るときに使用します。

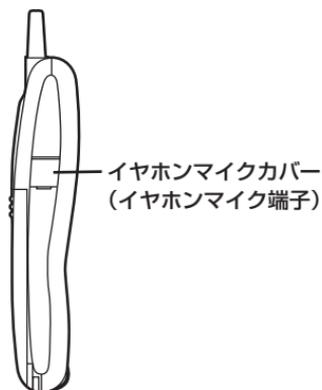
電源キー

電源の入/切、操作を中止、通話を切るときに使用します。

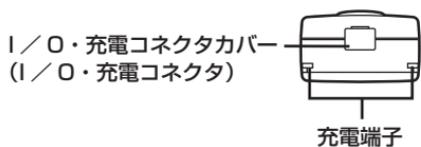
〈背面〉



〈側面〉



〈底面〉

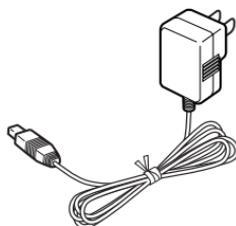


■充電台



■ACアダプタ

※形状は実物と異なる場合があります。



ディスプレイ／ランプの見方



■ディスプレイ表示について

表示		説明
①		<p>電池残量の目安を5段階で表します。</p> <p> 十分あります。</p> <p>↓</p> <p> 少なくなっています。</p> <p>↓</p> <p> 充電してください。</p> <p>※充電中は、残量を示す5段階のアイコンが順番に表示されます。</p> <p>※電源を入れた直後や充電台からコードレス電話を持ち上げた直後、I/O・充電コネクタからACアダプタプラグを抜いた直後は、電池残量アイコン表示開始までに数秒かかります。</p>
②		<p>受信したメッセージがあるときに表示されます。(→P54)</p>
③		<p>着信履歴または発信履歴があるときに表示されます。(→P26、27)</p> <p> : 着信履歴</p> <p> : 発信履歴</p>
	文字モード	漢
	メッセージBOX	英 数
		<p>現在の文字入力モードを表示しています。(→P36)</p>
		<p>受信メッセージ一覧、または送信メッセージ一覧が表示されます。</p> <p> : 受信BOX (→P55)</p> <p> : 送信BOX (→P58)</p>

表示	説明
④ 不在	電話に出られなかった着信があるときに表示されます。
⑤ On	キーロックを設定しているときに表示されます。 (→ P34)
⑥ SV/S/V	現在のモードが次のように表示されます。 S : サイレントモード (→ P32) V : バイブレーションモード (→ P64) SV : マナーモード (→ P35)
⑦ 	電波の強さを 5 段階で表します。  電波が十分届いています。 ↓  ↓  ↓  電波がほとんど届いていません。  圏外です。
⑧ OS1 / OS2	現在のオフィスモードを表示します。 オフィス 1、オフィス 2 のどちらかに切り替えることができます。(→ P73)
⑨ 表示部	現在の日時や電話番号などが表示されます。
⑩ 自局番号 (例：3456 など)	自分の番号を表示します。

■ランプ表示について

コードレス電話機の状態	ランプのつきかた	説明
充電時	点灯	充電中です
	点灯→消灯	充電が完了しました
	ゆっくり点滅 (1 秒周期)	周囲温度が異常ですので、充電を停止しています
着信時	点滅	電話がかかってきたときなど
充電中に着信したとき	点滅	充電中に電話がかかってきたときなど

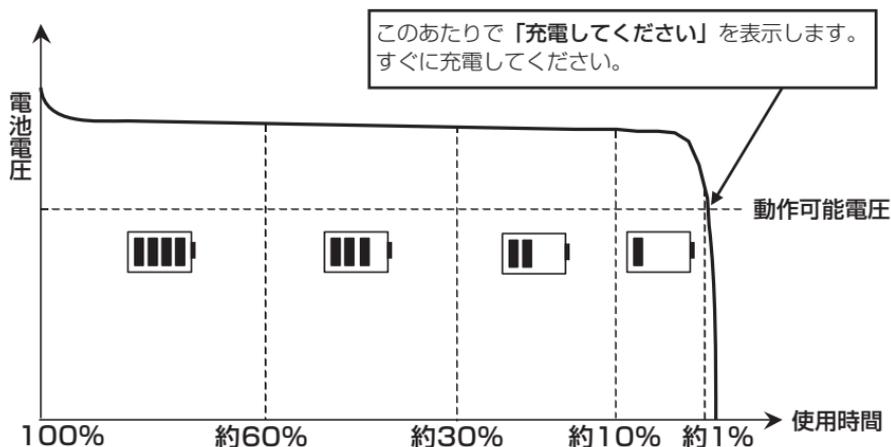
(注) 電池が空の場合、充電ランプが点灯するまでに数分かかることがあります。

電池残量表示について

コードレス電話機の電池残量表示は、ご使用の時間経過とともに下図のように変化します。ディスプレイのレベル表示と案内表示をご確認のうえ、充電または電池交換の目安にしてください。

※安定してお使いいただくために電池残量表示レベル1 [] が表示されたら充電されることを推奨します。

電池残量の目安（常温：25℃で使用した場合の例）



- ご使用の温度条件によって上図の電池レベルの表示は次のように変化します。
低温下では、レベル1を早めに表示します。
高温下では、レベル1を遅めに表示します。
- 低温下でご使用の場合、特に使用可能時間が短くなります。
(バッテリーの性能は一時的に低下しますが、常温に戻れば回復します。)

コードレス電話機の準備をします

はじめてお使いになるときは、コードレス電話機にバッテリーを取り付け、充電してからご使用ください。

お願い

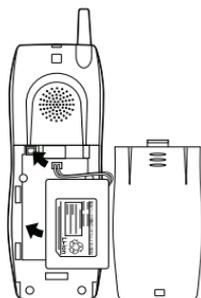
- コードレス電話機および充電台がぬれているときは、必ずかわいた布などでふき取ってから充電してください。
- 充電は周囲の温度が5℃～40℃の間で行ってください。5℃以下のときや40℃以上のときは正しく充電できないことがあります。その場合は充電・着信ランプが1秒周期で点滅します。
- 充電が正しく行われていないと、コードレス電話機の充電・着信ランプが点灯しません。コードレス電話機を正しく置き直すか、ACアダプタプラグをしっかりと差し込み直してください。また、バッテリーが古くなったり、壊れているときにもコードレス電話機の充電・着信ランプが点灯しないことがあります。この場合はバッテリーの交換が必要です。(→P19)

(((((((((((お知らせ))))))))))

- 充電中は充電台やACアダプタ、コードレス電話機が温かくなることがありますが、故障ではありません。
- 充電台、ACアダプタは、必ず同梱されている専用の充電台、ACアダプタをお使いください。
- 繰返し充電の状態や高温環境下での使用・保存時や長期間ご使用にならなかった場合にバッテリーの形状が若干膨張する場合がありますが異常ではありません。

バッテリーを取り付ける

1 コードレス電話機にバッテリーを取り付ける

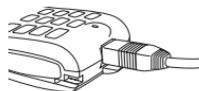


ワンポイント

●充電時間と使用可能時間

充電時間	約 5 時間
連続待ち受け時間	約 500 時間
連続通話時間	約 5 時間

- I/O 充電コネクタに AC アダプタプラグを差し込んで充電することもできます。



- イヤホンマイクを取り付けるには
イヤホンマイクカバーを開けて、イヤホンマイク端子にイヤホンマイクのプラグを差し込んでください。



コードレス電話機の準備をします

コードレス電話機を充電する

電池残量は画面にアイコンで表示されます。

1 ACアダプタのプラグを充電台のACアダプタ挿入口に差し込む



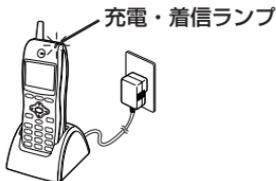
2 電源プラグを電源コンセント(AC100V)に差し込む



※形状は実物と異なる場合があります。

3 コードレス電話機を充電台に置き、5時間以上充電する

充電中は充電・着信ランプが赤く点灯します。

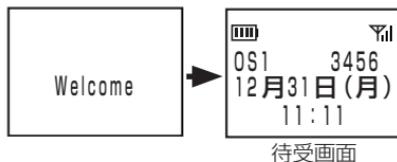


充電が完了すると、充電・着信ランプが消灯し、が表示されます。

電源を入れる

1 を長押し(約2秒以上)する

Welcome画面が表示されたあと、待受画面が表示されます。



ワンポイント

●電源を切るには

長時間使用しない場合は、を長押し(約2秒以上)して電源を切ります。次の画面が表示されたあと、電源が切れます。



●充電中の表示について

電源OFF時と電源ON時で充電中の表示が異なります。

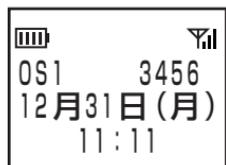


電源OFF時の
充電中表示

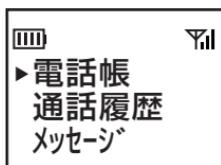
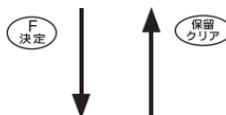
電源ON時の
充電中表示

※充電中は、残量アイコンの5段階が順番に表示されます。

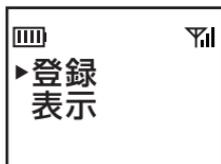
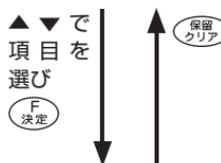
電話機のいろいろな機能を利用するには、メインメニューから操作します。



待受画面



メインメニュー



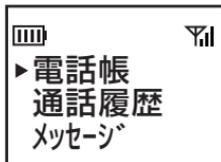
各機能のメニューや画面

日付と時刻を設定します

現在の日付と時刻を設定します。

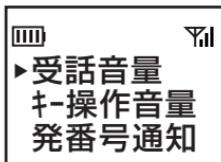
1 待受画面で **F** を押す

メインメニューが表示されます。



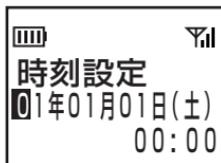
2 ▲▼で「サービス設定」を選択し、**F** を押す

サービスメニューが表示されます。



3 ▲▼で「時刻設定」を選択し、**F** を押す

時刻設定画面が表示されます。



4 年、月、日、時刻をダイヤルキーで入力する

年(西暦2桁)→月(2桁)→日(2桁)→時(2桁)→分(2桁)の順に入力します。

カーソルを移動するには、◀または▶を押します。

(例) 2004年5月31日11時11分と入力する場合

0 わ 4 た 0 わ 5 な 3 さ 1 あ
記号 GHJ 記号 KLM DEF
 1 あ 1 あ 1 あ 1 あ の順に押し
 ます。



5 **F** を押す

日付と時刻が設定され、サービスメニューに戻ります。

ワンポイント

- 間違えて入力したときは
間違えた位置までカーソルを戻し、上書きします。

(((((((((((お知らせ))))))))))

- 日付と時刻を設定しないと、着信履歴、発信履歴などで日付・時刻が表示されません。

2 電話をかける／受ける

電話をかける

■方法その 1

1 電話番号を押す

電話番号が表示されます。



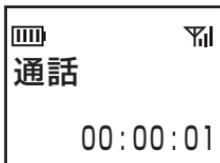
2 を押す

電話帳に名前が登録されている場合は、相手の名前が表示されます。



3 相手の方が出たら、お話しする

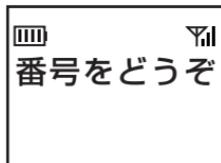
通話時間が表示されます。



4 お話しが終わったら、 を押す

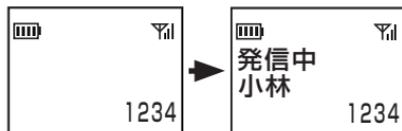
■方法その 2

1 通話キー を押す



2 電話番号を押す

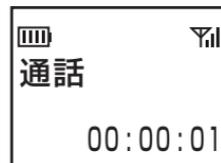
電話番号が表示されます。



(入力が終了したら右の画面に自動的に変化します)

3 相手の方が出たら、お話しする

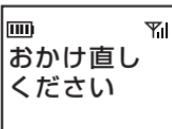
通話時間が表示されます。



4 お話しが終わったら、 を押す

(((((((((((**お知らせ**))))))))))

●発信接続できなかった場合は、右の画面が表示されます。



2 電話をかける／受ける

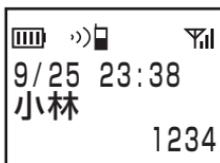
かかってきた相手にかけ直す（着信履歴）

着信履歴に電話番号が記憶されている相手には、簡単にかけ直すことができます。

1 待受画面で▼を押す

着信履歴画面が表示されます。

2 ▲▼でかけ直したい電話番号を表示させる



3 を押す



4 相手の方が出たら、お話しする

5 お話しが終わったら、 を押す

ワンポイント

●メインメニューから着信履歴を表示する

手順 1 の代わりに、次の操作で着信履歴を表示させることもできます。

- ①  を押す
- ② ▲▼で「通話履歴」を選択し、
 を押す
- ③ ▲▼で「着信履歴」を選択し、
 を押す

●着信履歴は同じ電話番号を二重に記録しません。

同じ電話番号から複数回かかってきた場合、最後に電話がかかってきた日付と時刻、不在着信状態を記録しています。

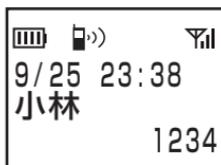
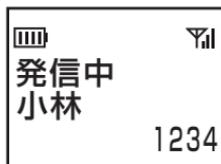
前にかけた相手にかけ直す（発信履歴）

発信履歴に電話番号が記憶されている相手には、簡単にかけ直すことができます。

1 待受画面で▲を押す

発信履歴画面が表示されます。

2 ▲▼でかけ直したい電話番号を表示させる

3  を押す

4 相手の方が出たら、お話しする

5 お話しが終わったら、 を押す

ワンポイント

●メインメニューから発信履歴を表示する

手順 1 の代わりに、次の操作で発信履歴を表示させることもできます。

- ①  を押す
- ② ▲▼で「通話履歴」を選択し、
 を押す
- ③ ▲▼で「発信履歴」を選択し、
 を押す

●発信履歴は同じ電話番号を二重に記録しません。

同じ電話番号に複数回かけた場合、最後にかけた日付と時刻を記録しています。

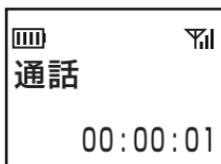
電話を受ける（着信）

電話がかかってきたときは、着信音が鳴り、充電・着信ランプが赤色で点滅します。

電話を受ける

1 着信音が鳴る

相手の電話番号が表示されます。
電話帳に名前を登録している場合は、相手の名前が表示されます。

2  を押し、相手の方とお話
しする3 お話しが終わったら、 を
押す

(((((((((((お知らせ))))))))))))

- 相手の方が電話番号を非通知に設定している場合は、電話番号が表示されずに「非通知番号」と表示されます。
- サブアドレスを表示することも可能です。詳細は、お買い上げ頂いた販売店にお問い合わせください。

ワンポイント

-  以外のキーを押して電話に出る（エニーキーアンサー）
エニーキーアンサーが「オン」に設定されている場合は、手順2で  以外のどのキーを押しても電話に出ることができます。お買い求め時は、エニーキーアンサーが「オフ」に設定されています。

電話に出られないとき（クイックサイレント）

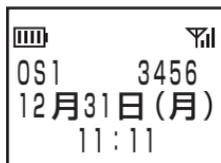
着信音が鳴っても電話に出られないときは、着信を拒否することができます。

1 着信音が鳴ったら、を押す

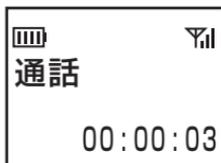
着信音が停止します。



2 もう一度 を押した場合は着信を拒否して、待受画面に戻ります



を押した場合は電話に出ることができます。



2

電話をかける／受ける

保留する

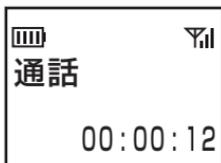
お話し中に相手の方に待っていただきたいときは、電話を保留にします。

お話し中に保留する

1 お話し中に相手に待っていただくように伝える

2  を押す

相手の方には保留音が流れます。



3 お話しに戻るときは  を押す

フッキングする

1 外線でお話し中に相手に待っていただくように伝える

2  を押す

相手側にはフッキング信号が送出されます。



3 お話しに戻るときは  を押す

2

電話をかける／受ける

転送する

お話し中の電話を他の相手に転送することができます。

1 お話し中に相手に待っていただくように伝える

2  を押す

相手の方には保留音が流れます。



3 転送する相手の番号をダイヤルキーで押す

番号が表示されます。
最大 24 桁まで表示されます。



4 転送した相手が出たら転送することを伝え、 を押す

2 電話をかける／受ける

(((((((((((お知らせ))))))))))))

- ダイヤルキーの入力中に約 10 秒以上何も操作をしないと、通話中の画面に戻ります。

音量を調節する

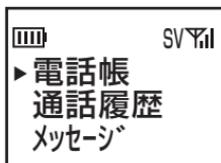
電話がかかってきたときの着信音の音量や、お話し中の相手の方の声の大きさを調節することができます。

着信音量を調節する

着信音量は5段階に調節できます。着信音量を鳴らさないようにするとき、「OFF」(サイレントモード)を選択します。

1 待受画面で  を押す

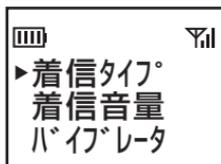
メインメニューが表示されます。



2 ▲▼で「着信音設定」を選択し、

 を押す

着信音設定メニューが表示されます。



3 ▲▼で「着信音量」を選択し、

 を押す



着信タイプで設定された音を着信音量に従って鳴らします。

4 ▲▼で着信音量を調節する

▲：音が大きくなる

▼：音が小さくなる



最大に設定したとき



サイレントモードに設定したとき着信タイプで設定された音を着信音量に従って鳴らします。

5  を押す

着信音設定メニューに戻ります。

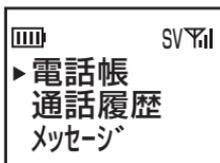
ワンポイント

- 相手の声が聞き取りにくいとき
お話し中に▲または▼を押して、受話音量を調節することができます。
- 着信音量を「OFF」に設定するとサイレントモードになり、待受画面に  と表示されます。着信音量を大きくすると、サイレントモードが解除されます。

受話音量を調節する

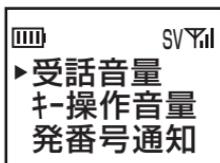
1 待受画面で **F** を押す

メインメニューが表示されます。



2 ▲▼で「サービス設定」を選択し、**F** を押す

サービスメニューが表示されます。



3 ▲▼で「受話音量」を選択し、**F** を押す



4 ▲▼で受話音量を調節する

受話音量は5段階に調節できます。

▲：音が大きくなる

▼：音が小さくなる



最大に設定したとき



最小に設定したとき

5 **F** を押す

サービスメニューに戻ります。

2 電話をかける／受ける

ワンポイント

- 通話中でも▲▼で受話音量を調節することができます。切断時は待受け時に設定した受話音量設定に戻ります。

キーロックを設定／解除する

待受中に誤って操作しないように、キー操作を無効にすることができます。キーロックを設定していても、電話に出ることはできます。

1 待受画面で(＊On)を長押し(約2秒以上)する

キーロック中は鍵マークが表示されません。



2 キーロックを解除するときは、待受画面で(＊On)を長押し(約2秒以上)する

キーロックが解除され、鍵マークが消えます。



(((((((((((お知らせ))))))))))))

- キーロック中に電源を切ると、キーロックは解除されます。
- キーロック中でもバックライトを点灯させる設定をされている場合は、キーを押した時にバックライトが点灯します。

ワンポイント

- キーロック中に電話に出るには

キーロック中は(☎)を押して、電話に出ることができます。
電話を切ると、キーロックが設定された状態に戻ります。
エニーキーアンサー機能は無効となります。

2

電話をかける／受ける

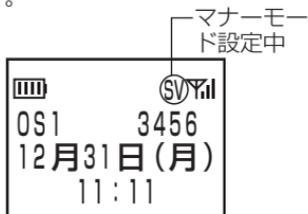
マナーモードを設定／解除する

周囲の迷惑にならないように、マナーモードに設定することができます。マナーモードの設定中に電話がかかってきたり、メッセージを受信したときは、着信音を鳴らさずにバイブレーションでお知らせします。

1 待受画面で「#マナ」を長押し（約2秒以上）する

約1秒間、電話機が振動します。

マナーモード設定中はアイコンが表示されます。



2 マナーモードを解除するときは、待受画面で「#マナ」を長押し（約2秒以上）する

マナーモードが解除され、アイコンが消えます。

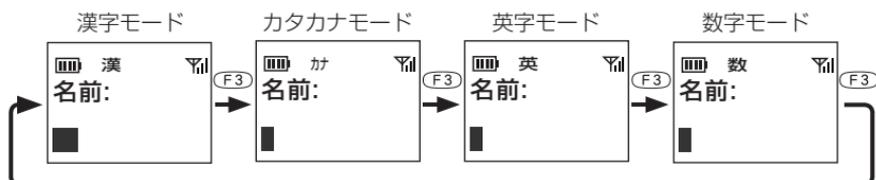


文字入力について

文字入力時には、漢字、ひらがな、カタカナ（半角、全角）、英字、数字を入力することができます。（F3）で入力モードを選択し、ダイヤルキーで入力させたい文字を表示させます。

■入力モードを選択する

（F3）を押すごとに、次のように入力モードが切り替わります。



■キーに割り当てられた文字

キー	漢字モード	カタカナモード	英字モード	数字モード
1 あ	あいうえおあいうえお	アイウエオアイウエオ	@, / _	1
2 か ABC	かきくけこ	カキクケコ	abcABC	2
3 さ DEF	さしすせそ	サシスセソ	defDEF	3
4 た GHI	たちつとっ	タチツテトツ	ghiGHI	4
5 な JKL	なにぬねの	ナニヌネノ	jklJKL	5
6 は MNO	はひふへほ	ハヒフヘホ	mnoMNO	6
7 ま PQRS	まみむめも	マミムメモ	pqrPQRS	7
8 や TUV	やゆよやゅよ	ヤユヨャュョ	tuvTUV	8
9 ら WXYZ	らりるれろ	ラリルレロ	wxyzWXYZ	9
0 わ 記号	わをん ー、。?!「」 () { } []	ワヲン ー、。?!「」 () { } []	./+ -= :: ? ! < > () {} []	0
* Om	＊	＊		*
# マナー	改行（名前入力時は無効）			#

キー	漢字モード	カタカナモード	英字モード	数字モード
(F3)	入力モードの変更 (漢字→カタカナ→英字→数字→漢字…)			
▲	入力位置を上へ移動 (名前入力時は無効) 変換候補を上へ移動		入力位置を上へ移動 (名前入力時は無効)	
▼	入力位置を下へ移動 (名前入力時は無効) 文字候補からの変換 変換候補を下へ移動		入力位置を下へ移動 (名前入力時は無効)	
◀	入力位置を左へ移動 変換したい文字を左へ 移動		入力位置を左へ移動	
▶	入力位置を右へ移動 変換したい文字を右へ 移動		入力位置を右へ移動	
(F 決定)	入力候補の決定 変換候補の決定 入力文字の決定		入力文字の決定	
(保留 クリア)	入力文字の消去 変換のキャンセル		入力文字の消去	
(保留 クリア) (長押し)	入力文字の全消去			

(次ページに続く)

■文字入力方法

入力画面で入力モードを選択し、ダイヤルキーを押して文字を入力します。

例：(3_{DEF})を繰り返し押しすと

<漢字モードの場合>

1回目 2回目 3回目 4回目 5回目

さ → し → す → せ → そ

<カタカナモードの場合>

1回目 2回目 3回目 4回目 5回目

サ → シ → ス → セ → ソ

<英字モードの場合>

1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目

d → e → f → D → E → F

<数字モードの場合>

※数字モードの場合は、押した回数分同じ数字が入力されます。

1回目 2回目 3回目 4回目

3 → 33 → 333 → 3333

■ひらがなを入力するには（漢）

漢字モードから入力します。

例：はなこ

① (F3)を繰り返し押し、漢字モード（漢）にする

② (6_{MNO})×1回 (5_{JKL})×1回 (2_{ABC})×5回 (F_{決定})を押す

は → はな → はなこ → はなこ

■全角カタカナを入力するには（漢、か）

<漢字モードから入力する場合>

ひらがなを入力し、全角カタカナに変換します。

例：ハナコ

① (F3) を繰り返し押し、漢字モード（漢）にする

② (6^は_{MNO}) × 1回 (5^な_{JKL}) × 1回 (2^か_{ABC}) × 5回 ▼を押す (F^F_{決定}) を押す
は → はな → はなこ → ハナコ → ハナコ

<カタカナモードから入力する場合>

半角カタカナを1文字入力し、1文字ごとに全角カタカナに変換します。

例：ハナコ

① (F3) を繰り返し押し、カタカナモード（か）にする

② (6^は_{MNO}) × 1回 ▲を押す (5^な_{JKL}) × 1回 ▲を押す (2^か_{ABC}) × 5回 ▲を押す
ハ → ハ → ハナ → ハナ → ハナコ → ハナコ

■半角カタカナを入力するには（か）

カタカナモードから入力します。

例：ハナコ

① (F3) を繰り返し押し、カタカナモード（か）にする

② (6^は_{MNO}) × 1回 (5^な_{JKL}) × 1回 (2^か_{ABC}) × 5回
ハ → ハナ → ハナコ

■英字を入力するには（英）

英字モードから入力します。

例：Dog

① (F3) を繰り返し押し、数字モード（英）にする

② (3^さ_{DEF}) × 4回 (6^は_{MNO}) × 3回 (4^た_{GHI}) × 1回
D → Do → Dog

(次ページに続く)

■数字を入力するには（数）

数字モードから入力します。

例：1234

- ① (F3) を繰り返し押し、数字モード（数）にする
- ② (1あ) × 1回 (2か) × 1回 (3さ) × 1回 (4た) × 1回
 1 → 12 → 123 → 1234

■漢字を入力するには（漢）

漢字モードでひらがなを入力し、▲▼を押して候補の漢字を表示させ漢字に変換します。

例：花子

- ① (F3) を繰り返し押し、漢字モード（漢）にする
- ② (6は) × 1回 (5な) × 1回 (2か) × 5回 ▼を押す (F) を押す
 は → はな → はなこ → 花子 → 花子

■続けて同じキーに割り当てられた文字を入力するには（漢）(か) (英)

▶を押し、カーソル位置を隣に移動してから2文字目を入力します。

例：かかし

- ① (F3) を繰り返し押し、漢字モード（漢）にする
- ② (2か) × 1回 ▶を押す (2か) × 1回 (3さ) × 2回
 か → か → かか → かかし

■濁点（゛）、半濁点（゜）の文字を入力するには（漢）(か)

濁点を付ける文字を入力後 (＊on) を1回押します。同様に、漢字モードやカタカナモードで、半濁点を付ける文字を入力後、(＊on) を2回押します。

例：でんぱ

- ① (F3) を繰り返し押し、漢字モード（漢）にする
- ② (4た) × 4回 (＊on) × 1回 (0わ) × 3回 (6は) × 1回 (＊on) × 2回
 て → で → でん → でんは → でんぱ

■改行するには (漢) (カ) (英)

漢字モード、カタカナモード、英字モードの各モードで、改行する位置で $\textcircled{\text{F マナー}}$ を押します。

例：ありがとう
ございます

① $\textcircled{\text{F3}}$ を繰り返し押し、漢字モード (漢) にする

② 「ありがとう」を入力する

ありがとう

③ $\textcircled{\text{F 決定}}$ を押す

ありがとう

④ $\textcircled{\text{F マナー}}$ を押す

ありがとう

⑤ 「ございます」を入力する

ありがとう

ございます

⑥ $\textcircled{\text{F 決定}}$ を押す

ありがとう
ございます

■連文節変換するには (漢)

漢字モードで複数の文節 (半角 24 文字まで) を入力し、▲または▼を押して複数文節を一度に変換します。

① $\textcircled{\text{F3}}$ を繰り返し押し、漢字モード (漢) にする

② 「きょうはいいてんきです。」を入力する

きょうはいい

てんきです。

③ ▲または▼を押す

連文節変換され、1 つめの文節 (「今日は」の部分) が再変換対象の文節になります。

今日はいい天
気です。

④ $\textcircled{\text{F 決定}}$ を押す

1 つめの文節が確定され、再変換対象が次文節 (「いい」の部分) に移動します。

今日はいい天
気です。

⑤ ▲▼を繰り返し押し、候補を表示する希望する文字の候補が表示された時点で⑥に進む

今日はいい天
気です。

↓ ▼を押す

今日は言いい天
気です。

↓ ▼を押す

今日は良いい天
気です。

▼を押すたびに、候補が表示されます。

⑥ $\textcircled{\text{F 決定}}$ を押す

2 つめの文節が確定され、再変換対象が次文節 (「天気です」の部分) に移動します。

今日はいい天
気です。

⑦ $\textcircled{\text{F 決定}}$ を押す

3 つめの文節が確定され、変換対象が次文節 (「。」の部分) に移動します。

今日はいい天
気です。

⑧ $\textcircled{\text{F 決定}}$ を押す

今日はいい天
気です。

3

電話帳を使う

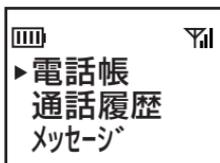
電話帳を登録する

よくかける相手の名前と電話番号を電話帳に登録しておくと、簡単な操作で電話をかけることができます。電話帳には最大 200 件の相手の名前または最大 200 個の電話番号が登録できます。

1つの名前に3つまでの電話番号を登録することができます。

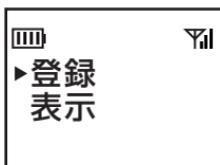
1 待受画面で を押す

メインメニューが表示されます。



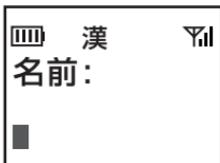
2 ▲▼で「電話帳」を選択し、 を押す

電話帳メニューが表示されます。



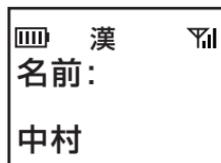
3 ▲▼で「登録」を選択し、 を押す

名前の入力画面が表示されます。



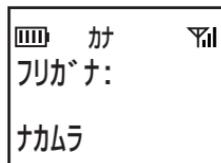
4 名前を入力し、 を押す

全角 6 文字まで入力できます。
文字入力について (→ P35)



5 フリガナを確認し、 を押す

入力した名前のフリガナが表示されます。
必要に応じて修正してください。
半角 12 文字まで入力できます。



((((((((お知らせ))))))))

- 相手の名前または電話番号がすでに 200 件 (個) 登録されている場合は、「これ以上登録できません」と表示されます。
- 電話番号の登録件数が 200 個に達するまで登録することができます。
- 電話帳禁止が設定されている場合は、メインメニューで「電話帳」を選択し、 を押すと、「電話帳規制中」と表示され、電話帳の登録はできません。

6 電話番号 1 を入力する

最大 24 桁まで入力できます。

電話番号は、電話番号 1～3 の 3 か所を登録できます。

電話番号 2 を入力するときは、▶を押すと、電話番号 2 の入力画面が表示されます。電話番号 3 も同様の方法で入力します。

◀▶で入力画面を切り替えることができます。

電話番号1
3456

7 電話番号の入力が終わったら、 F 決定 を押す

グループ No.
0

8 グループ No.(0～9)を入力し、 F 決定 を押す

No.0～9 の 10 グループに登録できます。

メモリ No.
000

メモリ No. を入力しないで F 決定 を押すと、一番小さい空き番号が指定されます。

9 メモリ No. (000～199) を 入力し、F 決定 を押す

No.000～199 の 200 件まで登録できます。

登録完了画面が表示されます。

(次ページに続く)

ワンポイント

- メッセージ画面から電話帳に登録するには

送信メッセージメニューまたは受信メッセージメニューから電話帳に登録することができます。(→ P60、62)

- 1つ前の画面に戻るには

を押します。

- 登録済みのメモリ No. に上書きするには

手順9で登録済みのメモリ No. を入力し、を押すと、「置換えますか」というメッセージが表示されます。データを置き換える場合は、「はい」を選択し、を押します。

- 発信履歴や着信履歴から電話帳に登録するには

発信履歴または着信履歴の画面から、電話帳に登録することができます。

①待受画面で▲または▼を押す

▲：発信履歴を表示する

▼：着信履歴を表示する

②▲▼で登録する相手を選択し、

を押す

③▲▼で「電話帳」を選択し、を押す

④「電話帳を登録する」の手順3～9の操作を行う

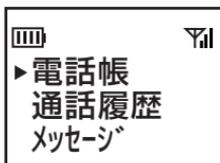
電話帳を表示する

電話帳に登録している内容は、名前の読みがな、グループ No.、メモリ No. のいずれかの方法で検索し、表示することができます。

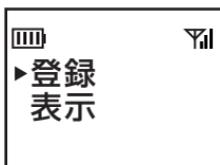
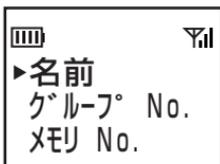
名前から検索する

1 待受画面で  を押す

メインメニューが表示されます。

2 ▲▼で「電話帳」を選択し、 を押す

電話帳メニューが表示されます。

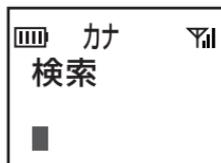
3 ▲▼で「表示」を選択し、 を押す

(((((((((((お知らせ))))))))))))

- 13桁以上の電話番号が登録されていた場合に手順6の後  キーを押すと、名前表示が消えて電話番号の前半12桁が1段上に上がりその下に13桁以降が表示されます。

4 ▲▼で「名前」を選択し、 を押す

名前の検索画面が表示されます。

5 名前の読みがなを入力し、 を押す

半角カタカナ（1～12文字まで）で入力します。

該当する名前が表示されます。

6 ▲▼で相手の名前を選択し、 を押す

電話帳データが表示されます。

電話番号2、3に登録されている場合は、◀▶で電話番号2、3に切り替えることができます。



電話帳を編集／削除する

検索した電話帳データの内容を編集したり、削除したりすることができます。

電話帳を編集する

1 電話帳データを表示させる

☐	〒
No001 G1 1/2	
青木	
	4000

2 (F決定)を押す

☐	〒
電話帳	
▶変更	
削除	

3 ▲▼で「変更」を選択し、(F決定)を押す

☐	漢	〒
名前:		
山田		

4 名前を修正し、(F決定)を押す

全角 6 文字まで入力できます。
修正が必要ないときは、そのまま (F決定) を押します。

☐	カナ	〒
フリガナ:		
ヤマダ		

5 フリガナを修正し、(F決定)を押す

半角 12 文字まで入力できます。
修正が必要ないときは、そのまま (F決定) を押します。

☐	〒
電話番号1	
	3456

6 電話番号を修正し、(F決定)を押す

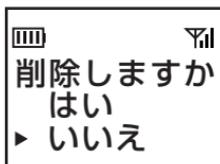
修正が必要ないときは、そのまま (F決定) を押します。
電話番号 2、3 に登録されている場合は、◀▶で電話番号 2、3 に切り替えることができます。

7 グループ No. (0 ~ 9) を入力、(F決定)を押す

修正が必要ないときは、そのまま (F決定) を押します。
電話帳データが登録されます。

電話帳を削除する

1 電話帳データを表示させる

2 を押す3 ▲▼で「削除」を選択し、を押す4 ▲▼で「はい」を選択し、を押す

電話帳データが削除されます。

(((((((((((お知らせ))))))))))))

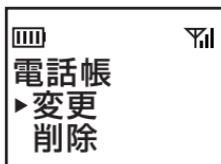
- 電話帳禁止が設定されている場合は、メインメニューで「電話帳」を選択し、を押すと、「電話帳規制中」と表示され、電話帳の削除はできません。

電話帳を全削除する

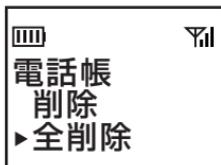
1 電話帳データを表示させる



2 を押す

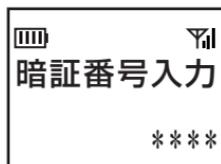


3 ▲▼で「全削除」を選択し、 を押す

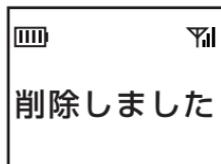


4 暗証番号（4桁）を入力する

暗証番号を入力すると、全ての電話帳データが削除されます。



5 電話帳全削除の完了



(((((((((((**お知らせ**))))))))))

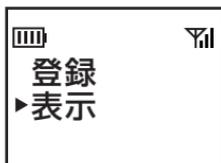
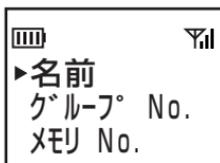
- 正しい暗証番号を入力しないと、電話帳を全削除することはできません。
お買い求め時の暗証番号は「0000」に設定されております。

電話帳を使って電話をかける

電話帳に登録している相手には、簡単な操作で電話をかけることができます。

1 待受画面で▶を押す

電話帳メニューが表示されます。

2 を押す

3 各検索方法に従い検索する。

- 名前から検索するには
→名前から検索する(→P46) 4以降の操作を行います。
- グループ No. から検索するには
→グループ No. から検索する(→P47) 2以降の操作を行います。
- メモリ No. から検索するには
→メモリ No. から検索する(→P47) 2以降の操作を行います。

4 を押す

5 相手の方が出たらお話しする

ワンポイント

- グループ No. やメモリ No. で検索するには
メインメニューで「電話帳」を選択し、を押すと、グループ No. またはメモリ No. で電話帳データを検索することができます。(→P47)

(((((((((((お知らせ))))))))))))

- 電話帳禁止が設定されている場合は、メインメニューで「電話帳」を選択し、を押すと、「電話帳規制中」と表示され、電話帳の編集はできません。

通話中に電話帳検索する

1. 通話中に▶を押します。
2. 「電話帳を使って電話をかける」(→ P50) 手順 2 の画面が表示されます。手順 3 に従い電話帳検索します。

通話中に電話帳検索し転送する

1.  を押し通話を保留します。
2. ▶を押します。
3. 「電話帳を使って電話をかける」(→ P50) 手順 2 の画面が表示されます。手順 3 以降に従い、検索した電話帳に発信します。
4. 相手の方が出たら電話を転送することをお伝えし通話を切断します。

4 メッセージを送信する

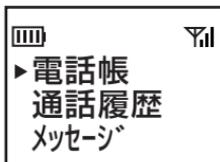
メッセージ送受信機能を利用する

新規メッセージを作成して送信します。送信先の宛先は、電話帳から選択するか、電話番号を直接ダイヤルします。

新規メッセージを入力して送信する

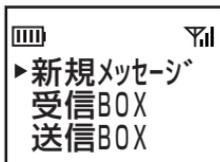
1 待受画面で **F** を押す

メインメニューが表示されます。



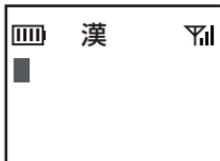
2 ▲▼で「メッセージ」を選択し、**F** を押す

メッセージメニューが表示されます。



3 ▲▼で「新規メッセージ」を選択し、**F** を押す

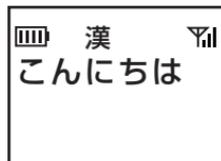
本文入力画面が表示されます。



4 メッセージを入力する

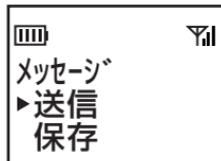
全角で 45 文字、半角で 90 文字まで入力できます。

文字の入力について (→ P36)

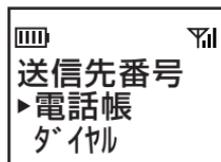


5 本文の入力が終わったら、**F** を押す

送信／保存選択画面が表示されます。



6 ▲▼で「送信」を選択し、**F** を押す

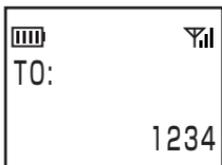


7 「電話帳」または「ダイヤル」を
選択し、**F** 決定 を押す

8 送信先の電話番号を入力する

「電話帳」を選択した場合
「電話帳を表示する」(→ P44) の手順
で電話帳データを表示して **F** 決定 を押し
ます。

「ダイヤル」を選択した場合
相手の電話番号を入力します。



9  を押す

メッセージが送信されます。
正常に送信された場合は、「送信 OK」
と表示されます。

ワンポイント

● 本文を入力し直すには

本文入力画面で **保留** キャンセル を長押し (約
2 秒以上) すると、入力した内容が
すべて消去され、最初から入力し直
すことができます。

● 送信メッセージの保存先

送信したメッセージと送信できな
かったメッセージは、すべて送信
BOX に保存されます。

● メッセージ入力中に電話がかかって
きた場合には

編集中のメッセージは送信 BOX に
保存されます。

(((((((((((お知らせ))))))))))))

- メッセージを正常に送信できなかった
場合は、「送信 NG」と表示されます。
- メッセージ送受信機能は UM7588 同
士の場合のみ本取扱説明書に記載する
動作を保証しております。
UM7588 以外の PHS 電話機へのメ
ッセージ送受信は本取扱説明書に記載
する動作をしない場合があります。

受信したメッセージを読む

受信したメッセージを読みます。新規のメッセージを受信したときは、待受画面に受信メッセージアイコンが表示されます。

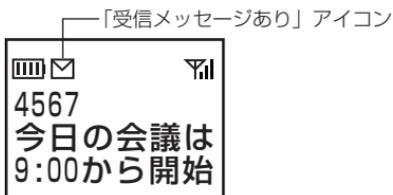
受信したメッセージは、受信BOXに保存されます。受信BOXに保存できるメッセージの件数は10件までです。

メッセージを受信したとき

メッセージを受信すると、メッセージ受信音が鳴り、メッセージ受信画面が表示されます。また、約3秒間、バックライトと充電・着信ランプが点滅します。

またはを押すと、メッセージ受信音、バックライト、充電・着信ランプの点滅を停止することができます。

受信したメッセージがあるときは、待受画面に「受信メッセージあり」アイコンが表示されます。「受信メッセージあり」アイコンは、未読のメッセージを読み終わると消えます。



メッセージ受信画面

電話帳に登録している相手の場合は、相手の名前とメッセージの本文が一部表示されます。メッセージの続きを読みたい場合は、またはを押して、待受画面に戻ったあと、「メッセージを読む」の操作をしてください。(→P58)

ワンポイント

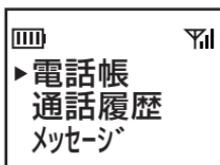
●メッセージ受信画面から電話をかけることはできません

電話をかける場合はまたはを押して、待受画面に戻ったあと「電話をかける」の操作をしてください(→P25)

メッセージを読む

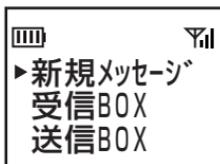
1 待受画面で を押す

メインメニューが表示されます。



2 ▲▼で「メッセージ」を選択し、 を押す

メッセージメニューが表示されます。

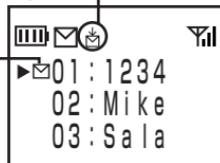


3 ▲▼で「受信BOX」を選択し、 を押す

受信メッセージ一覧画面が表示されます。

未読のメッセージには「受信メッセージ未読」アイコンが表示されています。

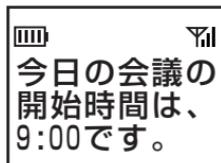
「未読」アイコン  「受信メッセージBOX」アイコン 



4 ▲▼で読みたいメッセージを 選択し、 を押す

受信メッセージ詳細画面が表示されます。

▲▼で画面を1行ずつスクロールします。

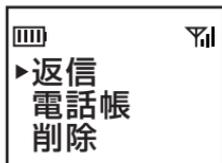


受信したメッセージを読む

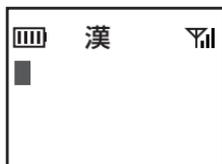
返信メッセージを送る

1 受信メッセージ詳細画面で、
F 決定 を押す

受信メッセージメニューが表示されます。

2 ▲▼で「返信」を選択し、
F 決定 を押す

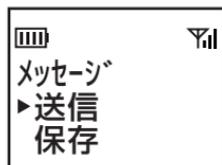
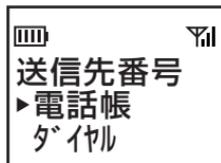
メッセージ入力画面が表示されます。

3 返信メッセージを入力し、
F 決定 を押す

メッセージの入力 (→ P54)

4 本文の入力が終わったら、
F 決定 を押す

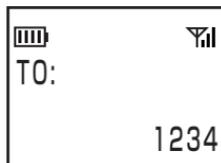
送信/保存選択画面が表示されます。

5 ▲▼で「送信」を選択し、
F 決定 を押す6 「電話帳」または「ダイヤル」を
選択し、F 決定 を押す

7 送信先の電話番号を入力する

「電話帳」を選択した場合
「電話帳を表示する」(→ P46) の操作
で電話帳データを表示して F 決定 を押し
ます。

「ダイヤル」を選択した場合
相手の電話番号を入力します。



8 送信 を押す

メッセージが送信されます。
正常に送信された場合は、「送信 OK」
と表示されます。

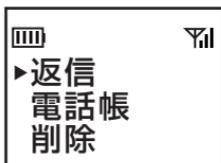
ワンポイント

- 手順6で「電話帳」を選択すると、
電話帳を利用して他の相手に転送す
ることができます。

電話帳に登録する

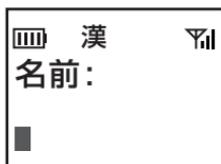
- 1** 受信メッセージ詳細画面で、
ⓕを押す

受信メッセージメニューが表示されます。



- 2** ▲▼で「電話帳」を選択し、
ⓕを押す

名前を入力画面が表示されます。



- 3** 名前を入力して電話帳に登録す
る

電話帳の登録 (→ P43)

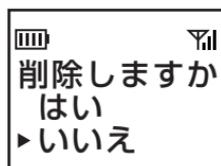
メッセージを削除する

- 1** 受信メッセージ詳細画面で、
ⓕを押す

受信メッセージメニューが表示されま
す。



- 2** ▲▼で「削除」を選択し、ⓕ
を押す



- 3** ▲▼で「はい」を選択し、ⓕ
を押す

メッセージが削除されます。

4 メッセージ送受信
機能を利用する

(((((((((((お知らせ))))))))))))

- メッセージ送受信機能はUM7588同士の場合のみ本取扱説明書に記載する動作を保証しております。UM7588以外のPHS電話機へのメッセージ送受信は本取扱説明書に記載する動作をしない場合があります。

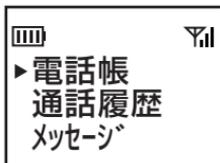
送信BOXのメッセージを管理する

送信済みのメッセージ、送信できなかったメッセージは送信BOXに保存されます。送信BOXに保存できるメッセージの件数は10件までです。10件を超える場合は、古いメッセージから削除されます。

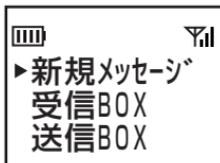
送信メッセージを表示する

1 待受画面で **F** を押す

メインメニューが表示されます。

2 ▲▼で「メッセージ」を選択し、**F** を押す

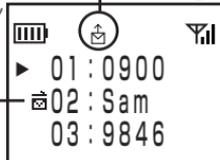
メッセージメニューが表示されます。

3 ▲▼で「送信BOX」を選択し、**F** を押す

送信メッセージ一覧画面が表示されます。

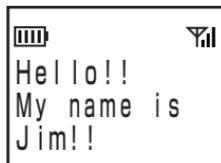
未送信のメッセージには「送信メッセージ未送信」アイコンが表示されています。

「未送信」アイコン

4 ▲▼でメッセージを選択し、**F** を押す

送信メッセージ詳細画面が表示されます。

▲▼で画面を1行ずつスクロールします。



ワンポイント

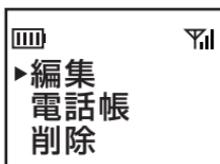
●表示した送信メッセージを送信するには

手順4の後、**F** を押し送信メッセージの編集を選択します。(→P62) メッセージを確認し **F** を押します。以降は「新規メッセージを入力して送信する(→P55)」の手順6以降の操作を行います。

送信メッセージを編集する

1 送信メッセージ詳細画面で、 F 決定 を押す

送信メッセージメニューが表示されま
す。



2 ▲▼で「編集」を選択し、 F 決定 を押す



3 送信メッセージを編集する

メッセージの入力 (→ P54)

電話帳に登録する

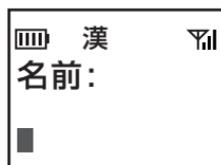
1 送信メッセージ詳細画面で、 F 決定 を押す

送信メッセージメニューが表示されま
す。



2 ▲▼で「電話帳」を選択し、 F 決定 を押す

名前の入力画面が表示されます。



3 名前を入力してメッセージの宛 先を電話帳に登録する

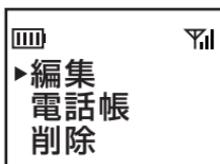
電話帳の登録 (→ P43)

送信BOXのメッセージを管理する

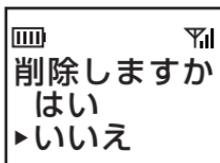
メッセージを削除する

1 送信メッセージ詳細画面で、
ⓕ_{決定}を押す

送信メッセージメニューが表示されま
す。



2 ▲▼で「削除」を選択し、ⓕ_{決定}
を押す



3 ▲▼で「はい」を選択し、ⓕ_{決定}
を押す

メッセージが削除されます。

((((((((((((お知らせ))))))))))))

- メッセージ送受信機能はUM7588同士の
場合のみ本取扱説明書に記載する
動作を保証しております。
UM7588以外のPHS電話機へのメ
ッセージ送受信は本取扱説明書に記載
する動作をしない場合があります。

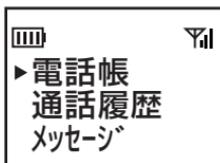
ファンクションキーを利用する

ファンクションキー（**F1**～**F3**）によくかける相手を登録しておく、ワンタッチで電話をかけることができます。

ファンクションキーに登録する

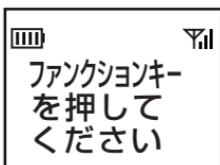
1 待受画面で **F**決定 を押す

メインメニューが表示されます。



2 ▲▼で「F 設定」を選択し、**F**決定 を押す

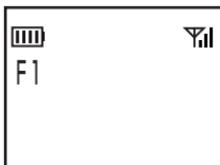
ファンクションキー設定画面が表示されます。



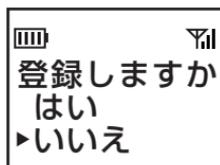
3 登録したいファンクションキー（**F1**～**F3**）を押し、**F**決定 を押す

すでに電話番号が登録されている場合は、その電話番号が表示されます。

新しく電話番号を登録すると、以前に登録した電話番号に上書きされます。

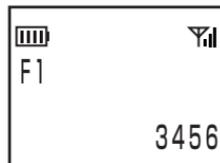


4 ▲▼で「はい」を選択し、**F**決定 を押す



5 電話番号を入力し、**F**決定 を押す

電話番号は最大 24 桁まで入力できます。



ファンクションキーに電話番号が登録されました。

ワンポイント

- ポーズ（**P**）を入力するには
電話番号の登録では、ポーズも入力することができます。入力するには、**F1** を押します。
- 保留（**H**）を入力するには
電話番号の登録では、保留も入力することができます。入力するには、**F2** を押します。

ファンクションキーを使って電話をかける

電話番号を登録したファンクションキー（**F1**～**F3**）を押して、ワンタッチで電話をかけることができます。

1 待受画面でファンクションキー
（**F1**～**F3**）を押す

登録された電話番号に発信されます。

**2** 相手の方が出たらお話しする

(((((((((((お知らせ))))))))))))

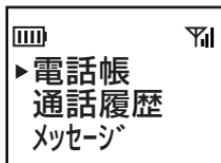
- 電話番号を登録していないファンクションキーを押すと、ビジー音が聞こえたあと、待受画面に戻ります。

着信音を設定する（着信パターン）

着信音はリング 1～5 の 5 種類の中から選択することができます。お買い求め時は、「リング 1」に設定されています。

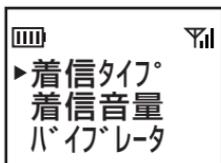
1 待受画面で を押す

メインメニューが表示されます。



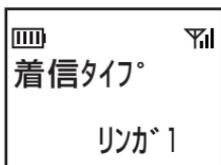
2 ▲▼で「着信音設定」を選択し、 を押す

着信音設定メニューが表示されます。



3 ▲▼で「着信タイプ」を選択し、 を押す

着信タイプの設定画面が表示されます。



4 ▲▼で着信音を選択し、 を押す

着信タイプを選択すると、その着信音が鳴ります。

(((((((((((**お知らせ**))))))))))

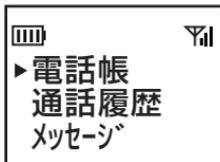
- お使いになっている交換機の設定によっては電話機で設定した着信パターンが鳴らない場合があります。交換機の設定についてはお買い求め販売店へお問い合わせください。

バイブレータを設定する

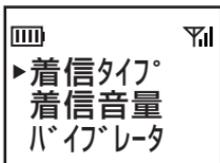
電話がかかってきたときや、メッセージを受信したときにバイブレータでお知らせするように設定することができます。お買い求め時は、バイブレータが「オフ」に設定されています。

1 待受画面で **F** を押す

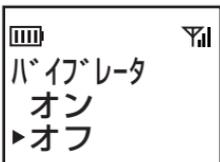
メインメニューが表示されます。

2 ▲▼で「着信音設定」を選択し、**F** を押す

着信音設定メニューが表示されます。

3 ▲▼で「バイブレータ」を選択し、**F** を押す

バイブレータの設定画面が表示されます。

4 ▲▼で「オン」を選択し、**F** を押す

「オン」：バイブレータを行う

「オフ」：バイブレータを行わない

ワンポイント

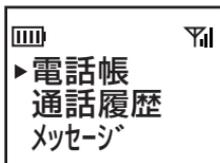
- バイブレータを設定すると待受画面に **V** と表示されます。

キー操作音量を設定する

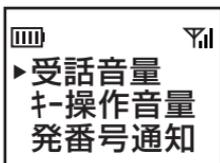
コードレス電話機のキーを押したときに鳴る音の音量を5段階に調節することができます。鳴らさないようにすることもできます。お買い求め時は、「音量3」に設定されています。

1 待受画面で  を押す

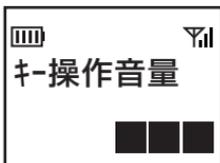
メインメニューが表示されます。

2 ▲▼で「サービス設定」を選択し、 を押す

サービスメニューが表示されます。

3 ▲▼で「キー操作音量」を選択し、 を押す

キー操作音量の設定画面が表示されます。

4 ▲▼で音量を選択し、 を押す

▲：音が大きくなる

▼：音が小さくなる

音を鳴らさないようにするには、「OFF」を選択します。



最大に設定したとき



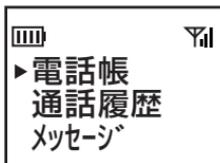
鳴らさない設定にしたとき

発番号通知を設定する

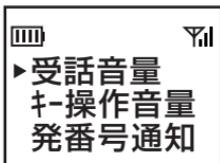
電話をかけた相手にこちらの電話番号を通知するかどうかを設定することができます。お買い求め時は、「オン」に設定されています。

1 待受画面で  を押す

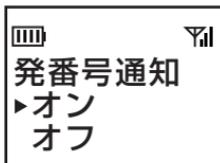
メインメニューが表示されます。

**2** ▲▼で「サービス設定」を選択し、 を押す

サービスメニューが表示されます。

**3** ▲▼で「発番号通知」を選択し、 を押す

発番号通知の設定画面が表示されます。

**4** ▲▼で「オン」を選択し、 を押す

「オン」：電話番号を通知する

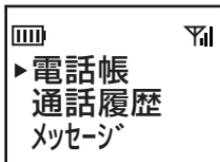
「オフ」：電話番号を通知しない

バックライトを設定する

ディスプレイのバックライトを点灯させるかどうかを設定したり、バックライトの点灯時間（10秒、20秒、30秒）を設定することができます。お買い求め時は、「10秒」に設定されています。

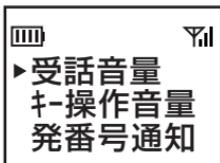
1 待受画面で を押す

メインメニューが表示されます。



2 ▲▼で「サービス設定」を選択し、 を押す

サービスメニューが表示されます。



3 ▲▼で「バックライト」を選択し、 を押す

バックライトの設定画面が表示されます。



4 ▲▼で項目を選択し、 を押す

バックライトの点灯時間は、「10秒」、「20秒」、「30秒」の中から選択できます。

バックライトを点灯させないときは、「OFF」を選択します。

(((((((((((お知らせ))))))))))))

- バックライトをOFFに設定すると、着信時やキーを押したときにバックライトが点灯しなくなります。

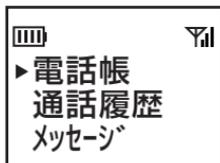
通話時間を調べる

直前の通話時間や累計の通話時間を調べることができます。

前回の通話時間を調べる

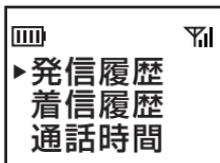
1 待受画面で **F** を押す

メインメニューが表示されます。



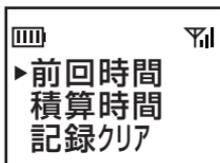
2 ▲▼で「通話履歴」を選択し、**F** を押す

通話記録メニューが表示されます。



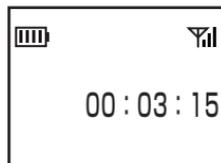
3 ▲▼で「通話時間」を選択し、**F** を押す

通話時間メニューが表示されます。



4 ▲▼で「前回時間」を選択し、**F** を押す

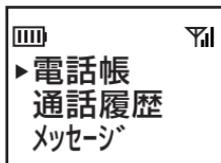
直前の通話時間が表示されます。



通話の累計時間を調べる

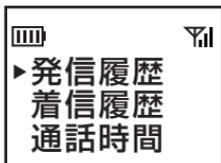
1 待受画面で を押す

メインメニューが表示されます。



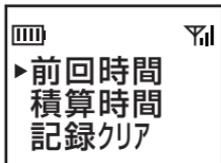
2 ▲▼で「通話履歴」を選択し、 を押す

通話記録メニューが表示されます。



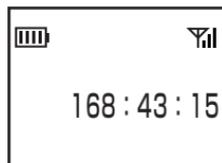
3 ▲▼で「通話時間」を選択し、 を押す

通話時間メニューが表示されます。



4 ▲▼で「積算時間」を選択し、 を押す

これまでの累計の通話時間が表示されます。



ワンポイント

- 前回時間と積算時間をクリアするには通話時間メニューで「記録クリア」を選択し、 を押します。

5

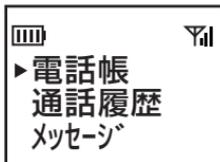
便利な使い方

エニーキーアンサーを設定する

電話がかかってきたときに、以外のどのキーを押しても電話を受けることができるように設定することができます。お買い求め時は、「オフ」に設定されています。

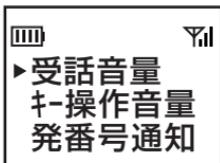
1 待受画面で を押す

メインメニューが表示されます。



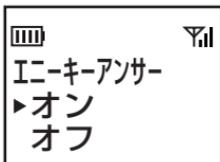
2 ▲▼で「サービス設定」を選択し、 を押す

サービスメニューが表示されます。



3 ▲▼で「エニーキーアンサー」を選択し、 を押す

エニーキーアンサーの設定画面が表示されます。



4 ▲▼で「オン」を選択し、 を押す

「オン」：エニーキーアンサーを設定する

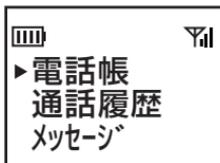
「オフ」：エニーキーアンサーを解除する

弱電界アラームを設定する

通話中に電波が弱いときは、レシーバから「ピー ピィ」というアラームを鳴らすかどうかを設定することができます。お買い求め時は、「オン」に設定されています。

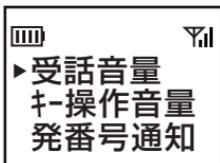
1 待受画面で を押す

メインメニューが表示されます。



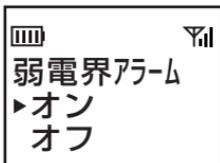
2 ▲▼で「サービス設定」を選択し、 を押す

サービスメニューが表示されます。



3 ▲▼で「弱電界アラーム」を選択し、 を押す

弱電界アラームの設定画面が表示されます。



4 ▲▼で項目を選択し、 を押す

「オン」：アラームを設定する

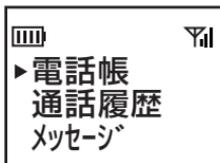
「オフ」：アラームを解除する

低電圧アラームを設定する

電池が少ないときにスピーカから「ピポパポ」というアラームを鳴らすかどうかを設定することができます。お買い求め時は、「オン」に設定されています。

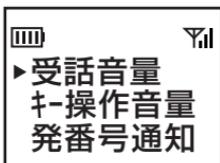
1 待受画面で を押す

メインメニューが表示されます。



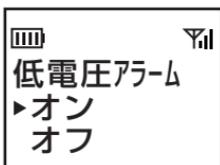
2 ▲▼で「サービス設定」を選択し、 を押す

サービスメニューが表示されます。



3 ▲▼で「低電圧アラーム」を選択し、 を押す

低電圧アラームの設定画面が表示されます。



4 ▲▼で項目を選択し、 を押す

「オン」：アラームを設定する
「オフ」：アラームを解除する

((((((((お知らせ))))))))))

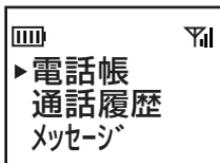
- 低電圧アラームが鳴った場合は、「充電してください」と表示されます。低電圧アラーム音は低電圧状態では10秒おきに鳴ります。いずれかのキーを押すとアラーム音は止まりますが、「充電してください」は再表示されます。待受画面に戻る時は、 または  を押します。
- 低電圧アラーム音が鳴った場合や「充電してください」表示が出た場合、または電池残量表示アイコンが空になっている場合は速やかに充電を行ってください。充電を行わず使用を続けた場合は警告音が鳴り電源が切れますので必ず充電を行ってから電源を入れてください。電池電圧が著しく低下している場合は充電中の表示となる迄に約5分程度かかる場合があります。

OS モードを切り替える

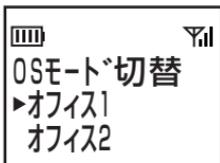
コードレス電話機を使用するシステムを変更することができます。お買い求め時は、「オフィス 1」に設定されています。

1 待受画面で  を押す

メインメニューが表示されます。

**2** ▲▼で「OS モード切替」を選択し、 を押す

OS モード切替画面が表示されます。

**3** ▲▼で「オフィス 1」または「オフィス 2」を選択し、 を押す

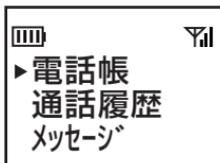
Welcome 画面が表示され、コードレス電話機がリスタートされます。

暗証番号を設定する

暗証番号は、メモリに記憶されている内容や、設定した機能をリセットするときなどに必要になります。お買い求め時は、「0000」に設定されています。

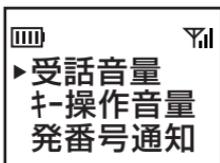
1 待受画面で を押す

メインメニューが表示されます。



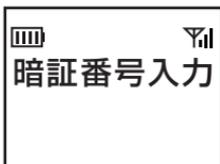
2 ▲▼で「サービス設定」を選択し、 を押す

サービスメニューが表示されます。



3 ▲▼で「暗証番号」を選択し、 を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。



4 現在の暗証番号（4桁）を入力する

新規暗証番号の入力画面が表示されます。



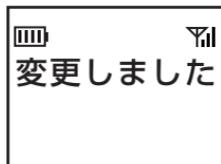
5 新しい暗証番号（4桁）を入力する

新規暗証番号の再入力画面が表示されます。



6 もう一度新しい暗証番号（4桁）を入力する

新しい暗証番号を正しく入力すると、暗証番号が変更されます。



((((((((((((お知らせ))))))))))))

((((((((((((お知らせ))))))))))))

- 現在の暗証番号を正しく入力しないと、暗証番号を変更することはできません。

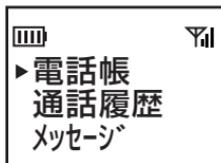
- 現在の暗証番号を忘れてしまうと暗証番号を変更することはできなくなります。忘れた場合はお買い求めの販売店にご相談ください。

メモリをリセットする

電話帳に登録した内容、発信履歴と着信履歴の内容、送受信したメールを消去することができます。

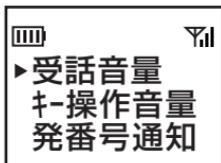
1 待受画面で を押す

メインメニューが表示されます。



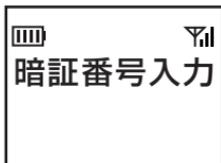
2 ▲▼で「サービス設定」を選択し、 を押す

サービスメニューが表示されます。



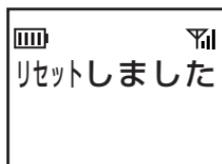
3 ▲▼で「メモリリセット」を選択し、 を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。



4 暗証番号（4桁）を入力する

正しい暗証番号を入力すると、メモリがリセットされます。



(((((((((((**お知らせ**))))))))))

- 正しい暗証番号を入力しないと、メモリをリセットすることはできません。お買い求め時の暗証番号は「0000」に設定されています。

5 便利な使い方

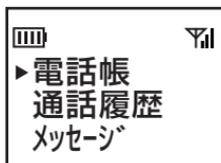
機能をリセットする

各機能の設定内容をリセットして、お買い求め時の設定に戻すことができます。リセットできる機能は次のとおりです。

- ・受話音量 ・着信音量 ・着信音パターン ・キー操作音 ・発番号通知
- ・バックライト ・弱電界アラーム ・低電圧アラーム ・バイブレーション
- ・電話帳禁止

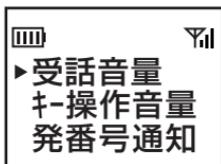
1 待受画面で **F** (決定) を押す

メインメニューが表示されます。



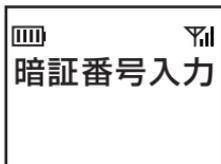
2 ▲▼で「サービス設定」を選択し、**F** (決定) を押す

サービスメニューが表示されます。



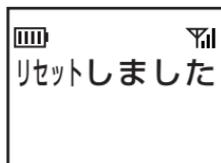
3 ▲▼で「機能リセット」を選択し、**F** (決定) を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。



4 暗証番号 (4桁) を入力する

正しい暗証番号を入力すると、各機能の設定内容がリセットされます。



((((((((((((お知らせ))))))))))))

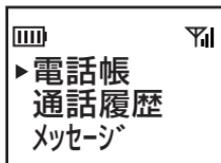
- 正しい暗証番号を入力しないと、設定をリセットすることはできません。お買い求め時の暗証番号は「0000」に設定されています。

電話帳を禁止する

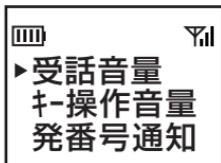
電話帳を使用できないように設定することができます。お買い求め時は、「オフ」に設定されています。

1 待受画面で  を押す

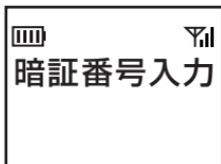
メインメニューが表示されます。

2 ▲▼で「サービス設定」を選択し、 を押す

サービスメニューが表示されます。

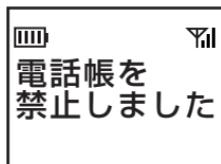
3 ▲▼で「電話帳禁止」を選択し、 を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。



4 暗証番号（4桁）を入力する

正しい暗証番号を入力すると、電話帳が禁止されます。



ワンポイント

- 電話帳禁止を解除するには
電話帳禁止と同じ操作を行います。

(((((((((((**お知らせ**))))))))))

- 正しい暗証番号を入力しないと、電話帳を禁止することはできません。
お買い求め時の暗証番号は「0000」に設定されています。

電話帳を転送する

専用の電話帳転送ケーブル（別売り）で2台のUM7588を接続することにより電話帳を転送することができます。

電話帳転送ケーブルはお買い求めの販売店にお問合せください。

1 機器の接続

UM7588の電源を切り、電話帳転送ケーブルを送信側と受信側のI/O・充電コネクタに接続します。

2 電話帳受信側の転送準備

(1) 電源を入れ待受画面が表示されたら(F決定)を押しメインメニューを表示させます。

(2) メインメニューから「サービス設定」を選択し(F決定)を押します。

(3) 「電話帳転送」を選択し(F決定)を押します。

(4) 「転送タイプ」にて「受信」にカーソルを移動させます。

3 電話帳送信側の転送準備

(1) 電話帳受信側の転送準備手順(1)～(3)と同じ操作を行います。

(2) 「転送タイプ」にて「送信」を選択し(F決定)キーを押します。

(3) 「転送しますか」にて「はい」を選択し(F決定)キーを押します。

(4) 「XXX件転送」画面にて「はい」にカーソルを移動させます。
(XXX: 転送する電話帳件数)

4 電話帳転送の開始

(1) 受信側のUM7588の(F決定)を押し「受信中」の画面を表示させ電話帳受信待ち状態にします。

(2) 送信側のUM7588の(F決定)を押し「送信中」の画面を表示させ電話帳送信を開始させます。

5 電話帳転送の完了

電話帳が正常に転送された場合は

(1) 受信側にて「電話帳 XXX件受信完了」が表示されます。

(2) 送信側にて「電話帳 XXX件送信完了」が表示されます。

(3) UM7588の電源を切り電話帳転送ケーブルを抜き、受信側の電源を入れ電話帳が転送されたことをご確認ください。

((((((((お知らせ))))))))))

●電話帳転送に失敗したときは「転送接続失敗」の画面が表示されます。

受信側、送信側とも(保留)を押すかまたは何も押さずに2秒経過すると「転送タイプ」選択画面に戻りますので手順に従い再度転送を行ってください。

●電話帳転送ケーブルを接続せずに電話帳転送を開始してしまったときは(電源)を押して中止させることができます。

■コードレス電話機

- ・乾いたやわらかい布でふいてください。
- ・コードレス電話機の充電端子を、乾いたやわらかい布でふいてください。汚れていると充電時間が長くなったり、充電できなくなることがあります。

■充電台

- ・乾いたやわらかい布でふいてください。
- ・充電台の充電端子を、乾いたやわらかい布でふいてください。充電端子が汚れていると充電時間が長くなったり、充電できなくなることがあります。

⊘ 禁止

ぬれたぞうきん、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本製品の変色や変形の原因となることがあります。

ワンポイント

- 汚れがひどいときは
薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。

バッテリーを交換する

バッテリーは消耗品です。コードレス電話機の使用頻度にもよりますが、長時間充電しても、すぐに電池残量が少なくなる場合は、新しいバッテリーに交換してください。

■バッテリーのご購入について

バッテリーをご購入の際は、お買い求めの販売店へお問い合わせください。



●バッテリーについて

バッテリーの取り扱いには、次の点にご注意ください。

- ・必ず専用のもをお使いください。
- ・取り出して充電しないでください。
- ・火の中に投入したり、分解・加熱しないでください。
- ・充電には、専用の充電台をお使いください。
- ・端子を短絡させないでください。

■バッテリー回収のお願い



バッテリーはリサイクル可能なリチウムイオン電池です。交換の際は、お買い求めの販売店へご持参いただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。

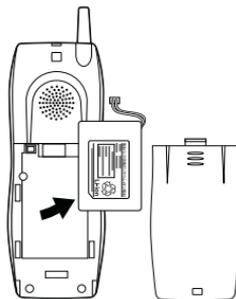
(((((((((((お知らせ))))))))))

- バッテリーの交換は、必ず電源を切ってから行ってください。
- バッテリーの交換時にバッテリーを外してから1分以内に取付けた際には、日付・時刻設定が不適切な表示をする場合があります。その場合は手順1からやり直してください。

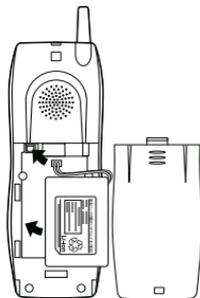
■バッテリーを交換する

1  を長押し（約2秒以上）して、電源を切る

2 コードレス電話機からバッテリーカバーを外し、バッテリーを取り外す



3 約1分後にコードレス電話機に新しいバッテリーを取り付けて、バッテリーカバーを取り付ける



4 コードレス電話機を充電台に置き、5時間以上充電する

5 電源を入れ、日付と時刻を再設定する（→P25）

故障とお考えになる前に、以下の点をご確認ください。

症状	原因	確認事項	参照ページ
電源が入らない	 を長押し（約2秒以上）していない	 を長押し（約2秒以上）してください。	P22
	バッテリー切れになっている	バッテリーを充電してください。	P22
	バッテリーが正しく取り付けられていない	バッテリーを正しく取り付けてください。	P21
電話がかけられない	キーロックを設定している	キーロックを解除してください。	P34
	電波が届いていない	電波の届く場所に移動してください。	—
	OSモードが正しく設定されていない	OSモードを正しく設定してください。	P73
	回線がいっぱいになっている（ビジー音が鳴る）	少し待ってからかけ直してください。	—
着信音が鳴らない	着信音量が「OFF」になっている	着信音量の設定を変更してください。	P32
	マナーモードに設定している	マナーモードを解除してください。	P35
	コードレス電話機の電源が入っていない	電源を入れてください。	P22
	電波が届いていない	電波の届く場所に移動してください。	—
	近くに雑音を発生する家電製品などがある	家電製品などから離れてください。	—
通話が突然切れる	電波が届いていない	電波の届く場所に移動してください。	—
	電池残量が少なくなっている	充電してください。	P22
通話に雑音が入ったり、通話が途切れる	電波の弱いところにいる	電波の強いところへ移動してください。	—
	近くに雑音を発生する家電製品などがある	家電製品などから離れてください。	—

（次ページに続く）

症状	原因	確認事項	参照ページ
相手の声が小さい	受話音量が小さく設定されている	受話音量の設定を変更してください。	P33
	レシーバにきちんと耳を当てていない	レシーバにきちんと耳を当ててください。	—
相手の声が大きすぎる	受話音量が大きく設定されている	受話音量の設定を変更してください。	P33
着信音量が小さい	着信音量が小さく設定されている	着信音量の設定を変更してください。	P32
着信音量が大きすぎる	着信音量が大きく設定されている	着信音量の設定を変更してください。	P32
充電できない	5℃以下または40℃以上の環境下で充電を行っている	充電・着信ランプが1秒周期で点滅している場合は、充電可能温度範囲内で充電を行う様にしてください。	P21
	ACアダプタが正しく接続されていない	ACアダプタの接続を確認し、電源コンセントにしっかり接続してください。	P22
	充電台に正しく置かれていない	充電台に正しく置いてください。	P22
	バッテリーが過放電状態となっている	充電台に正しく置くかACアダプタプラグを1/0・充電コネクタに挿し、約5分程度放置してみてください。	P22
	充電端子が汚れている	乾いたやわらかい布で充電端子を軽く拭いてください。	P79
充電してもすぐに使えなくなる	バッテリーが寿命になっている	バッテリーを交換してください。	P80

記号・アルファベット

#キー	16
*キー	16
ACアダプタ	15
F/決定キー	16
I/O・充電コネクタカバー	17
OSモード	73

ア行

アラーム	
弱電界アラーム	71
低電圧アラーム	72
暗証番号	74
イヤホンマイク	15、21
イヤホンマイクカバー	17
エニーキーアンサー	70
お手入れ	79
音量	
受話音量を調節する	33
着信音量を調節する	32

カ行

キー操作音量	65
キーロック	34
機能リセット	76
クイックサイレント	29
グループ No.	46
検索	
電話帳を検索する	45、46
固定式アンテナ	16
困ったときは	81

サ行

時刻設定	24
弱電界アラーム	71
充電	21
充電・着信ランプ	16
充電時間	21
充電台	15、17
充電端子	17
受信BOX	54
受話音量	33
仕様	86

使用可能時間	21
上下左右方向キー	16
スピーカー	17
送信 BOX	58

タ行

ダイヤルキー	16
着信	28
着信音	63
着信音量	32
着信パターン	63
着信履歴	26
通話キー	16
通話時間	
前回の通話時間を調べる	68
累計時間を調べる	69
ディスプレイ	16、18
低電圧アラーム	72
電源	
電源を入れる	22
電源を切る	22
電源キー	16
転送	31
電話帳	
禁止する	77
削除する	48
受信メッセージから登録する	57
全削除する	49
送信メッセージから登録する	59
電話をかける	50
登録する	42
表示する	45
編集する	47
電話帳禁止	77
電話を受ける	28
電話をかける	25
かかってきた相手にかけ直す	26
電話帳を使ってかける	50
ファンクションキーを使ってかける	62
前にかけた相手にかけ直す	27

ナ行

名前	45
----------	----

八行

バイブレータ	64
バックライト	67
発信履歴	27
バッテリー	15
交換する	80
取り付ける	21
バッテリーカバー	17
発番号通知	66
ハンドストラップ取付口	17
ファンクションキー	16
電話をかける	62
登録する	61
フッキング	30
返信メッセージ	56
保留	30
保留/クリアキー	16

マ行

マイク	16
マナーモード	35
メッセージ	
受信メッセージを削除する	57
新規メッセージを作成する	52
送信する	52
送信メッセージを削除する	60
送信メッセージを編集する	59
電話帳に登録する	57、59
返信する	56
メッセージを受信したとき	54
メッセージを読む	55
メニュー	23
メモリ No.	46
メモリリセット	75
文字入力	36

ラ行

ランプ	19
リセット	
機能リセット	76
メモリリセット	75
レシーバ	16

仕様変更などにより、図や内容が一部異なる場合があります。ご了承ください。

名称	コードレス電話機	充電台
寸法 (幅 X 奥行 X 高さ)	約 44mm × 約 23mm × 約 119mm (アンテナ・突起物を含まず)	約 63mm × 約 68mm × 約 40mm
質量	約 82g	約 42g
使用電源	専用リチウムイオンバッテリー DC3.7V 600mAH	AC100V 50/60Hz (ACアダプタ)
連続通話時間	約 5 時間	—
連続待受け時間	約 500 時間	—
充電時間	約 5 時間	—

※連続通話時間、連続待受時間は使用状態によって変化します。

■保証書とアフターサービスについて

保証期間（1年間）中の故障につきましては、保証書（→P88）に記載している「無料保証規定」に従い、修理対応いたします。修理をご依頼になる場合は、製品と本書をご持参ご提示の上、お申し付けください。

保証・アフターサービスについてご不明な点は、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

■お問い合わせ先

修理サービスや商品についてのご相談は、お買い求めの販売店にご依頼ください。

■電子情報の消去について

お客様または第三者等が本製品のお取り扱いを誤ったとき、本製品のメモリ等が静電気ノイズの影響を受けたとき、または故障修理のとき、まれに記憶内容が変化、消失することがあります。重要な内容は必ず控えておいてください。なお記憶内容が変化、消失したことによる損害につきましては、弊社に重大な過失、故意がない限り弊社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

品名：事業所コードレス電話機
形名：UM7588
保証対象：本体
保証期間：（お買い上げ日より）1年間

★お客様	お買い上げ日	年 月 日
	お名前	様
	ご住所	〒 (-)
	電話番号	()

★販売店	住所・店名	
	電話番号	()

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご記入ください。

< 無料保証規定 >

1. 取扱説明書の注意書きにしたがった正常なご使用状態のもとで保証期間内に万一故障した場合は、故障箇所を無料で修理させていただきます。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参ご提示のうえ、お申し付けください。
3. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - (1) 本書のご提示がない場合
 - (2) 本書にお買い上げの年月日、お客様名、お買い上げの販売店名の記入がない場合、および本書の字句を書き換えられた場合
 - (3) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷
 - (4) お買い上げ後に落とされた場合などによる故障および損傷
 - (5) 火災・公害・異常電圧および地震・雷・風水害その他天災地変など、外部に原因がある故障および損傷
 - (6) 本製品に接続した当社指定以外の機器および消耗品に起因する故障および損傷
 - (7) 付属品などの消耗による交換
 - (8) お客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金
4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

< 修理メモ >

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

機能種別	設定範囲	工場出荷時	メモリ リセット時	機能 リセット時
着信パターン	リング1～リング5	リング1	－	リング1
着信音量	オフ、音量1～音量5	音量3	－	音量3
バイブレータ	オン/オフ	オフ	－	オフ
受話音量	音量1～音量5	音量3	－	音量3
キー操作音量	オフ、音量1～音量5	音量3	－	音量3
発番号通知	オン/オフ	オン	－	オン
バックライト	OFF/10秒/20秒/30秒	10秒	－	10秒
弱電界アラーム	オン/オフ	オン	－	オン
低電圧アラーム	オン/オフ	オン	－	オン
暗証番号		0000	－	－
エニーキーアンサー	オン/オフ	オフ	－	－
電話帳禁止	オン/オフ	オフ	－	オフ
ファンクションキー		消去	－	－
OSモード	オフィス1/オフィス2	オフィス1	－	－
通話履歴 / 通話時間 / 前回時間		消去	－	－
通話履歴 / 通話時間 / 積算時間		消去	－	－
マナーモード設定	オン/オフ	オフ	－	－
発信履歴		消去	消去	－
着信履歴		消去	消去	－
送信メッセージ		消去	消去	－
受信メッセージ		消去	消去	－
電話帳		消去	消去	－

MEMO

MEMO

正誤表(その1)

正	該当ページ										
<p>1 ご使用の前に メニューについて</p> <p>ワンポイント ●電話機の操作中に、一定時間キー入力されないと、自動的に待受画面に戻ります。 待受中と比較して、電話機の操作中は電池が早く消耗します。 持ち運びなどの際に誤ってキー入力しても、待受画面に戻り、電池の消耗を抑えます。</p>	P23										
<p>5 便利な使い方 特番番号(特番)を付加する</p> <p>特番とは、外線に電話をかける時などに、通常の電話番号の前にダイヤルする「0」などの番号です。 特番と、電話帳、発信履歴または着信履歴の電話番号を、連続してダイヤルすることができます。</p> <p>1. 待受画面で、を押す メインメニューが表示されます。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;">  ▽ ▶ 電話帳 通話履歴 メッセージ </div> <p>2. ▼▲で「サービス設定」を選択し、を押す サービスメニューが表示されます。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;">  ▽ ▶ 受話音量 キー操作音 発番号通知 </div> <p>3. ▲▼で「特番付加」を選択し、を押す 特番付加の設定画面が表示されます。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;">  ▽ 特番付加 ▶ オン オフ </div> <p>4. ▲▼で項目を選択し、を押す</p> <p>「オン」：特番付加を設定する 「オフ」：特番付加を解除する</p> <p>5. 電話帳、発信履歴または着信履歴から、相手の電話番号を検索する 相手の電話番号が表示されます。</p> <p>6. 付加する特番をダイヤルする 付加する特番は、相手の電話番号と合わせて最大24桁までダイヤルできます。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;">  ▽ 特番ダイヤル 0186 </div> <p>7. "通話"キーを押す 特番を付加した番号に発信します。</p> <p>ワンポイント ●付加した特番は、発信履歴に残りません。 特番を付加してダイヤルした場合でも、特番付加されていない電話番号が発信履歴に残ります。</p>	追加										
<p>6 付録 各機能の設定値</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機能種別</th> <th>設定範囲</th> <th>工場出荷時</th> <th>メモリリセット時</th> <th>機能リセット時</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特番付加</td> <td>オン/オフ</td> <td>オフ</td> <td>-</td> <td>オフ</td> </tr> </tbody> </table>	機能種別	設定範囲	工場出荷時	メモリリセット時	機能リセット時	特番付加	オン/オフ	オフ	-	オフ	P90
機能種別	設定範囲	工場出荷時	メモリリセット時	機能リセット時							
特番付加	オン/オフ	オフ	-	オフ							

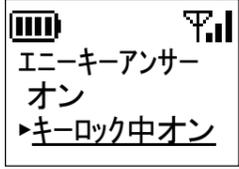
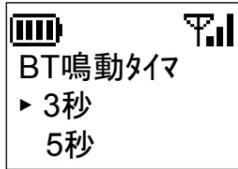
発行者 : 沖電気工業株式会社
発行年月 : 2006年12月
版数 : 3.1版
番号 : 4YB3507-2014P003

沖電気工業株式会社

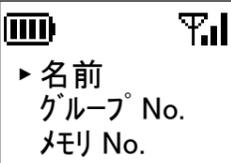
この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

4YB3507-2014P003 (Rev3.1)

正誤表(その2)

正	該当ページ						
<p>1 ご使用の前に ディスプレイランプの見方</p> <p>■ディスプレイ表示について ⑤</p> <table border="1" data-bbox="197 409 1591 596"> <thead> <tr> <th data-bbox="197 409 310 448">表示</th> <th data-bbox="310 409 1591 448">説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="197 448 310 522">⑤ </td> <td data-bbox="310 448 1591 522">キーロックを設定しているときに表示されます。 (→P34)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="197 522 310 596">⑤ </td> <td data-bbox="310 522 1591 596">エニーキーアンサー機能の「キーロック中オン」が選択されている場合に、キーロックを設定したときに表示されます。</td> </tr> </tbody> </table>	表示	説明	⑤ 	キーロックを設定しているときに表示されます。 (→P34)	⑤ 	エニーキーアンサー機能の「キーロック中オン」が選択されている場合に、キーロックを設定したときに表示されます。	P19
表示	説明						
⑤ 	キーロックを設定しているときに表示されます。 (→P34)						
⑤ 	エニーキーアンサー機能の「キーロック中オン」が選択されている場合に、キーロックを設定したときに表示されます。						
<p>2 電話をかける／受ける 電話を受ける(着信)</p> <p>ワンポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 以外のキーを押して電話に出る(エニーキーアンサー) エニーキーアンサーが「オン」に設定されている場合は、手順2で 以外のどのキーを押しても電話に出ることができます。ただし、キーロック中はエニーキーアンサー機能は使用できません。お買い求め時は、エニーキーアンサーが「オフ」に設定されています。 ● キーロック中エニーキーアンサー エニーキーアンサーが「キーロック中オン」に設定されている場合は、キーロック中でもエニーキーアンサー機能が使用できます。 	P28						
<p>2 電話をかける／受ける キーロックを設定／解除する</p> <p>1. 待受画面で を長押し(約2秒以上)する キーロック中は鍵マークが表示されます。 エニーキーアンサー機能(→P70)の設定が「キーロック中オン」の場合、鍵マークは、が表示されます。</p> <p>ワンポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ● キーロック中に電話に出るには キーロック中は を押して、電話に出ることができます。電話を切ると、キーロックが設定された状態に戻ります。エニーキーアンサー機能は無効となります。エニーキーアンサーが「キーロック中オン」の場合は、キーロック中でも 以外を押して電話に出ることができます。(エニーキーアンサー機能が利用できます) 	P34						
<p>5 便利な使い方 エニーキーアンサーを設定する</p> <p>3. ▲▼で「エニーキーアンサー」を選択し、を押す エニーキーアンサーの設定画面が表示されます。 ▲▼で「オフ」「オン」「キーロック中オン」を選択することができます。</p> <div data-bbox="163 1852 898 2021">  ▼を押す →  </div> <p>4. ▲▼で「オン」を選択し、を押す</p> <p>「オフ」: エニーキーアンサーを解除する 「オン」: エニーキーアンサーを設定する 「キーロック中オン」: キーロック中エニーキーアンサーを設定する</p> <p>5. BT(ビジートーン)鳴動タイマを選択する 「キーロック中オン」を選択した場合、BT鳴動タイマ選択画面が表示されます。BT鳴動タイマにより、通話終了(相手切断)後に待ち受け画面に戻るまでの時間を設定でき、その間BTが流れます。設定可能な値は、3秒、5秒、10秒の3種類です。BTが流れている間にいずれかのキーを押すと、待ち受け画面に戻ります。</p> <div data-bbox="163 2487 898 2656">  ▼を押す →  </div>	P70						
<p>6 付録 各機能の設定値</p> <p>エニーキーアンサーの設定範囲が「オン／オフ」から、「オン／オフ／キーロック中オン」に変更になります。</p>	P90						

正誤表(その3)

正	該当ページ
<p>3 電話帳を使う 電話帳を使って電話をかける</p> <p>1. 待受画面で▶を押す</p> <p>2. 下記画面が表示されます</p> <div data-bbox="199 489 430 652" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>▶名前 グループ No. メモリ No.</p></div>	P50
<p>5 便利な使い方 弱電界アラームを設定する</p> <p>(((((((((((お知らせ))))))))))</p> <p>●弱電界付近で、無線基地局の移動(切替え)に失敗した場合にも警告音が鳴ります。 弱電界アラームの「オン/オフ」で警告音の設定/解除を行うことができます。</p>	P71